

## 文化庁

# 我が国の文化芸術フェスティバルの海外発信に係る調査分析、 シンポジウムの企画・運営委託業務

【報告書（抜粋版）】

2021/3

一般社団法人 芸術と創造  
Platform for Arts and Creativity

世  
界  
の  
文  
化  
と  
創  
造  
の  
平  
台  
Platform for  
Arts and Creativity

## **1 本事業の概要**

## **2 大規模祭典に関する調査分析**

### **2－1 インバウンド拡大に係る国外の文化芸術フェスティバルの実態**

### **2－2 感染症の拡大の影響を受けた国外の文化芸術フェスティバルの対応**

## **3 シンポジウムの企画・運営**

### **3－1 シンポジウムの企画・運営内容**

### **3－2 シンポジウムの反応**

## **4 海外への広報**

## 1 本事業の概要

## 2 大規模祭典に関する調査分析

### 2－1 インバウンド拡大に係る国外の文化芸術フェスティバルの実態

### 2－2 感染症の拡大の影響を受けた国外の文化芸術フェスティバルの対応

## 3 シンポジウムの企画・運営

### 3－1 シンポジウムの企画・運営内容

### 3－2 シンポジウムの反応

## 4 海外への広報

## 事業の背景と目的

---

- 文化庁では国際文化芸術発信拠点形成事業を平成30年度から実施しており、文化芸術事業の海外発信に注力しているところである。我が国の文化芸術フェスティバルは全国各地で行われているものの、海外発信の取組はフェスティバルごとの広報にとどまっており、フェスティバルの横断的な広報戦略も必要である。また、文化芸術イベントを旅行目的として訪日する割合は依然として低いため、さらなるインバウンド拡充に向けて海外発信力強化が必要不可欠である。
- そのため、海外での大規模祭典の事業実施体制の調査に加え、祭典実施者等のステークホルダーへのヒアリングをもとに、政府として支援すべき方策について有識者会議※において検討するとともに、関係者同士の連携や情報の共有、対外的なネットワーク作りを行うため、国際展に関する有識者を招きシンポジウムや会議を行い、我が国の国際展の関係者等の参加を得て、調査分析の共有と海外発信力強化を図る。

（本事業仕様書より引用）

※昨年度と同様に文化庁にて有識者会議を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け今年度の開催は見送りとした。



## 事業の実施内容

---

■ 本調査における調査内容は以下のとおり。

- 大規模祭典に関する調査分析（第2章に該当）
- シンポジウムの企画・運営（第3章に該当）
- 海外への広報（第4章に該当）

■ 「大規模祭典に関する調査分析（第2章に該当）」については、昨年度事業を踏まえながら、「国際文化芸術発信拠点形成事業」の国際発信力強化の在り方を検討するために、以下の2つの視点から国内外の文化芸術フェスティバルの調査を行った。

- インバウンド拡大に係る国外の文化芸術フェスティバルの実態
- 新型コロナウイルス感染症の拡大（以下、感染症の拡大）の影響を受けた国内外の文化芸術フェスティバルの対応
  - 本調査結果についてはシンポジウムの中において弊社綿江より情報提供を行った。

■ 「シンポジウムの企画・運営（第3章に該当）」については、昨年度の実施内容やアンケートの結果を踏まえながら、「ウィズコロナ・アフターコロナにおける文化芸術フェスティバルの国際発信とインバウンド拡大に向けた展望」と題したシンポジウムをインターネット配信によって実施した。

■ 「海外への広報（第4章に該当）」については、昨年度作成した「国際文化芸術発信拠点形成事業」等を掲載した事業広報パンフレットを外国語に翻訳し、台湾、香港、上海、北京などの地域に対して紹介を行った。

## 1 本事業の概要

## 2 大規模祭典に関する調査分析

### 2－1 インバウンド拡大に係る国外の文化芸術フェスティバルの実態

### 2－2 感染症の拡大の影響を受けた国外の文化芸術フェスティバルの対応

## 3 シンポジウムの企画・運営

### 3－1 シンポジウムの企画・運営内容

### 3－2 シンポジウムの反応

## 4 海外への広報

## 本節の概要

---

- 我が国においては、文化芸術フェスティバルとインバウンドの関係が議論されているが、その議論のための情報整理として、観光につながる世界的に注目度の高いフェスティバルのなかに、文化芸術フェスティバルがどのくらい含まれているのか。また、「評価の高い文化芸術フェスティバル」の観光における位置付けや、「世界的に注目度の高いフェスティバルの取り組み例」の整理を行った。

## 旅行系WEBサイトで取り上げられているフェスティバル（１／３）

➡観光（インバウンド）の面から注目度の高い文化芸術フェスティバルは多くはない。

【International Traveller「The top 20 festivals from around the world」】

| フェスティバル名  | 開催地            | 芸術分野      |
|---|----------------|-----------|
| 祇園祭   | 日本（京都）         | －         |
| シドニー・ゲイ&レズビアン・マルディグラ（Sydney Gay and Lesbian Mardi Gras） | オーストラリア（シドニー）  | －         |
| ソンクラーン（Songkran）  | タイ             | －         |
| 聖パトリック・フェスティバル（Saint Patrick's Festival）                | アイルランド（ダブリン）   | －         |
| モントルー・ジャズ・フェスティバル（Montreux Jazz Festival）               | スイス（モントルー）     | 音楽（ジャズ）   |
| メヴラナフェスティバル（Mevlana Festival）                           | トルコ（コンヤ）       | －         |
| セマナ・サンタ（Mevlana Festival）                               | スペイン（セビーリャ）    | －         |
| 道祖神祭り（Nozawa Onsen Fire Festival）                       | 日本（野沢温泉）       | －         |
| カンヌ映画祭（Cannes Film Festival）                            | フランス（カンヌ）      | 映画        |
| エジンバラ・フェスティバル・フリンジ（Edinburgh Festival Fringe）           | イギリス（エジンバラ）    | 演劇・音楽等    |
| ● リオのカーニバル  | ブラジル（リオデジャネイロ） | －         |
| ● バーニングマン（Burning Man）                                  | アメリカ（ネヴァダ）     | －         |
| ● ホリ・フェスティバル（Holi Festival）                             | インド            | －         |
| オクトーバーフェスト  | ドイツ（ミュンヘン）     | －         |
| ● マルディグラ（Mardi Gras）                                    | アメリカ（ニューオーリンズ） | －         |
| イル・パリオ（Il Palio）  | イタリア（シエナ）      | －         |
| ● 死者の日（Dia De Los Muertos）                              | メキシコ           | －         |
| ● ハルビン氷祭り（Snow & Ice Festival）                          | 中国（ハルビン）       | －         |
| ● トマト祭り（La Tomatina）                                    | スペイン（ブニョール）    | －         |
| グラストンベリー・フェスティバル（Glastonbury Festival）                  | ビルトン（イギリス）     | 音楽（ポップス）等 |

●があるものは3つのリストに掲載されているもの。

出所）International Traveller Webサイトを基に（一社）芸術と創造作成

## 旅行系WEBサイトで取り上げられているフェスティバル（２／３）

### 【Green Global Travel「The 20 Best Festivals In The World」】

| フェスティバル名  | 開催地            | 芸術分野           |
|---|----------------|----------------|
| ● バーニングマン（Burning Man）                                  | アメリカ（ネヴァダ）     | －              |
| ● リオのカーニバル  | ブラジル（リオデジャネイロ） | －              |
| ● ハルビン氷祭り（Snow & Ice Festival）                          | 中国（ハルビン）       | －              |
| ● トマト祭り（La Tomatina）                                    | スペイン（ブニョール）    | －              |
| ● マルディグラ（Mardi Gras）                                    | アメリカ（ニューオーリンズ） | －              |
| ● 死者の日（Dia De Los Muertos）                              | メキシコ           | －              |
| 国王誕生日（KING'S DAY）                                       | オランダ           | －              |
| クランプス（KRAMPUSNACHT）                                     | 中央ヨーロッパ各国      | －              |
| ソンクラーン（Songkran）  | タイ             | －              |
| 聖パトリック・フェスティバル（Saint Patrick's Festival）                | アイルランド（ダブリン）   | －              |
| ボナルー・フェスティバル（Bonnaroo Music & Arts Festival）            | アメリカ（テネシー）     | 音楽（ポップス）等      |
| ワールド・セイクリッド・ミュージック・フェスティバル                              | モロッコ（フェス）      | 音楽（聖歌等）        |
| モントルー・ジャズ・フェスティバル（Montreux Jazz Festival）               | スイス（モントルー）     | 音楽（ジャズ）        |
| ウォーマッド（WOMAD）   | イギリス（ウィルトシャー）  | 音楽（ワールドミュージック） |
| 世界聖霊祭   | インド（ジョードプル）    | 音楽             |
| ウイダ国際ブドゥー・フェスティバル（Ouidah International Voodoo Festival） | ベナン（ウイダ）       | －              |
| ● ホリ・フェスティバル（Holi Festival）                             | インド            | －              |
| メヴラナ・フェスティバル（Mevlâna Festival）                          | トルコ（コンヤ）       | －              |
| セマナ・サンタ（Semana Santa）                                   | スペイン           | －              |
| ベサック（vesak）   | スリランカ（コロンボ）    | －              |

●があるものは3つのリストに掲載されているもの。

出所）Green Global Travel Webサイトを基に（一社）芸術と創造作成

## 旅行系WEBサイトで取り上げられているフェスティバル（3／3）

### 【Normadic Matt「16 GREAT FESTIVALS WORTH ATTENDING」】

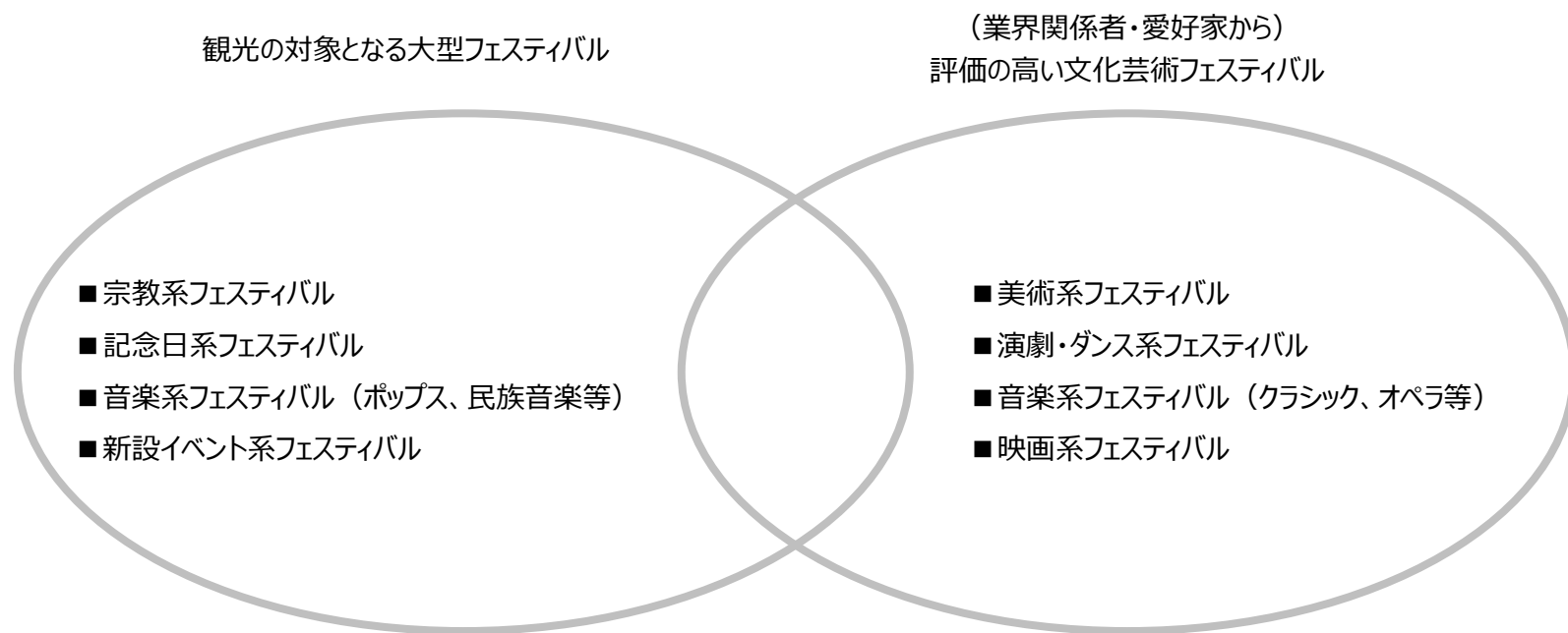
| フェスティバル名                                 | 開催地             | 芸術分野      |
|--|-----------------|-----------|
| Up Helly Aa                              | イギリス（シェットランド諸島） |           |
| ● ハルビン氷祭り（Snow & Ice Festival）           | 中国（ハルビン）        | －         |
| ● リオのカーニバル                               | ブラジル（リオデジャネイロ）  | －         |
| ● マルディグラ（Mardi Gras）                     | アメリカ（ニューオーリンズ）  | －         |
| ● ホリ・フェスティバル（Holi Festival）              | インド             | －         |
| 聖パトリック・フェスティバル（Saint Patrick's Festival） | アイルランド（ダブリン）    | －         |
| ソンクラーン（Songkran）                         | タイ              | －         |
| ベイ・トゥ・ブレイカーズ（Bay to Breakers）            | アメリカ（サンフランシスコ）  | －         |
| ワールド・セイクリッド・ミュージック・フェスティバル               | モロッコ（フェス）       | 音楽（聖歌等）   |
| グラストンベリー・フェスティバル（Glastonbury Festival）   | イギリス（ピルトン）      | 音楽（ポップス）等 |
| ミッドサマー（Swedish Midsummer）                | スウェーデン          | －         |
| ● トマト祭り（La Tomatina）                     | スペイン（ブニョール）     | －         |
| ● バーニングマン（Burning Man）                   | アメリカ（ネヴァダ）      | －         |
| オクトーバーフェスト                               | ドイツ（ミュンヘン）      | －         |
| ● 死者の日（Dia De Los Muertos）               | メキシコ            | －         |
| ホグマネイ（Hogmanay）                          | イギリス（スコットランド全土） | －         |

●があるものは3つのリストに掲載されているもの。

出所）Normadic Matt Webサイトを基に（一社）芸術と創造作成

## 世界的に注目度の高いフェスティバル

➡「観光の対象となる大型フェスティバル」と「評価の高い文化芸術フェスティバル」はあまり概念的には重複していない。観光的な注目度の向上と芸術的な質の向上は場合によってはトレードオフとなる場合も。



## 参考) ベネチア・ビエンナーレ (2019年) の入場者に関する発表

➡外国人来場者に関する言及は過去の開催回も含め行われていない (モニタリングもなされていない可能性) 。

- パオロ・バラッタが議長を務め、ラルフ・ルゴフがキュレーションを担当した、ヴェネチア・ビエンナーレ主催の第58回国際美術展が、本日2019年11月24日 (日) に閉幕しました。バラッタとルゴフは本日、一般の方々とお会いし、本展のレガシーについて話し合い、今年、圧倒的な注目を集め、多くの来場者を集めた本展の結論を導き出しました。
- ビエンナーレ・アルテ2019の入場者数は、半年あまりの期間で、プレオープンウィークの24,762人の入場者に加え、予想された60万人 (593,616人) を確認しました。
- 若年層の来場者が多く、26歳以下の来場者が全体の31%を占めました。特に、グループで来場された方が全体の17%を占めました。

- 開幕前のプレオープンウィークには5,200人以上の登録ジャーナリストが参加し、さらに開幕期間中にはプレスとして登録したジャーナリストも参加しました。

- 公式サイト [www.labiennale.org](http://www.labiennale.org)の5月11日から11月23日までのユニークビジター数2,009,454人 (2017年と比較して32.06%増)
- 5月11日から11月23日まで3,284,774セッション (2017年と比較して41.16%増)
- 5月11日から11月23日まで9,530,316ページビュー (2017年と比較して37.56%増)

- 34,858人の若者や学生が教育活動に参加した
- 1,655グループ
- 展覧会会場での教育活動に参加した教師7,227名
- 3,729人の教師が専用のプレビューデーに参加
- 783の学校が参加し、そのうち
  - 幼稚園64校
  - 小学校117校
  - 中学校 : 65校
  - 中学校 : 537校



## 参考）主要な文化芸術フェスティバルの開催の理念

➡確固たる開催理念を持っているものが多く、インバウンドにあまり意識はない。

### 【各事業の開催理念（開催のきっかけ）】

| 分野 | 事業名            | 開催理念（開催のきっかけ）  |
|----|----------------|--|
| 美術 | ベネチア・ビエンナーレ    | 893年、イタリア国王と王妃の銀婚式を記念して、ヴェネチア・ビエンナーレの開催が市議会で決定され、その2年後の895年に初回のビエンナーレが開催。                          |
|    | ドクメンタ          | カッセル出身の画家であり教授のアルノルト・ボーデにより、自国の誤った啓蒙活動を自省し、ナチ独裁政権によって分断されてしまった国際社会との調和をはかる目的で開始。                   |
| 演劇 | アヴィニョン演劇祭      | 演出家のジャン・ヴィーラルが、1947年にアヴィニョン教皇の聖堂の遺跡で野外演劇を行い、それが成功したことをきっかけに芸術週間を行ったことが起源とされている。                    |
|    | エジンバラ国際フェスティバル | 戦後の人々を和解させ、偉大な芸術が魂をリフレッシュさせ、あらゆる政治的・文化的境界線を越えていくことを期待し、終戦後の1947年にエディンバラ市議会、ブリティッシュ・カウンシルなどによって開始。  |
| 音楽 | プロムナード・コンサート   | クイーンズ・ホールのマネジャーであったロバート・ニューマンが、多くの人々に気軽にクラシックを楽しんでもらうために始められた。大勢の退役軍人らが一同に「威風堂々」を歌うことが名物に。         |
|    | ザルツブルク音楽祭      | 第一次世界大戦の末期の1920年に道徳劇「イェデルマン」がドム広場（大聖堂広場）で初演されたことをきっかけに、荒廃したヨーロッパの人々を和解させることを目的とした平和プロジェクトとして始められた。 |
| 映画 | カンヌ国際映画祭       | オーケストラとダンスのコラボレーションや楽器体験ワークショップ、街なかミニコンサートなど、フレッシュで多彩なメニューにより心の活力を呼び起こすことを目的に開始。                   |
|    | トロント国際映画祭      | 世界中の映画祭で上映された優れた作品を集めて上映する目的で開始。その後、多くの出資者等の協力により、影響力のある国際的に大規模な映画祭に成長。                            |

出所）各種公式Webサイト及び報告書を基に（一社）芸術と創造作成

## 参考）主要な文化芸術フェスティバルの来場者数

➡ただし、日本のフェスティバルと比べて来場者数は大きい。

【各事業の来場者数】

| 分野 | 場所 | 事業名               | 来場者数    | 備考                      |
|----|----|-------------------|---------|-------------------------|
| 美術 | 海外 | ベネチア・ビエンナーレ       | 約59万人   | 2019年開催回                |
|    |    | ドクメンタ             | 約89万人   | 2017年開催回、カッセルの来場者数      |
|    | 国内 | 横浜トリエンナーレ         | 約22万人   | 2017年開催回                |
| 演劇 | 海外 | アヴィニョン演劇祭         | 約16万人   | 2019年開催回                |
|    |    | エジンバラ国際フェスティバル    | (約43万人) | 2019年開催回、音楽部門なども含んだ来場者数 |
|    | 国内 | フェスティバル/トーキョー     | 約1.5万人  | 2018年開催回                |
| 音楽 | 海外 | プロムナード・コンサート      | 30万人超   | 近年の平均                   |
|    |    | ザルツブルク音楽祭         | 約27万人   | 2019年開催回                |
|    | 国内 | サラダ音楽祭            | 約0.4万人  | 2019年開催回                |
|    |    | セイジ・オザワ 松本フェスティバル | 約1.2万人  | 2019年開催回                |
| 映画 | 海外 | カンヌ国際映画祭          | —       | (公式には非公開)               |
|    |    | トロント国際映画祭         | 約48万人   | 2019年開催回                |
|    | 国内 | 東京国際映画祭           | 約24万人   | 2018年開催回                |

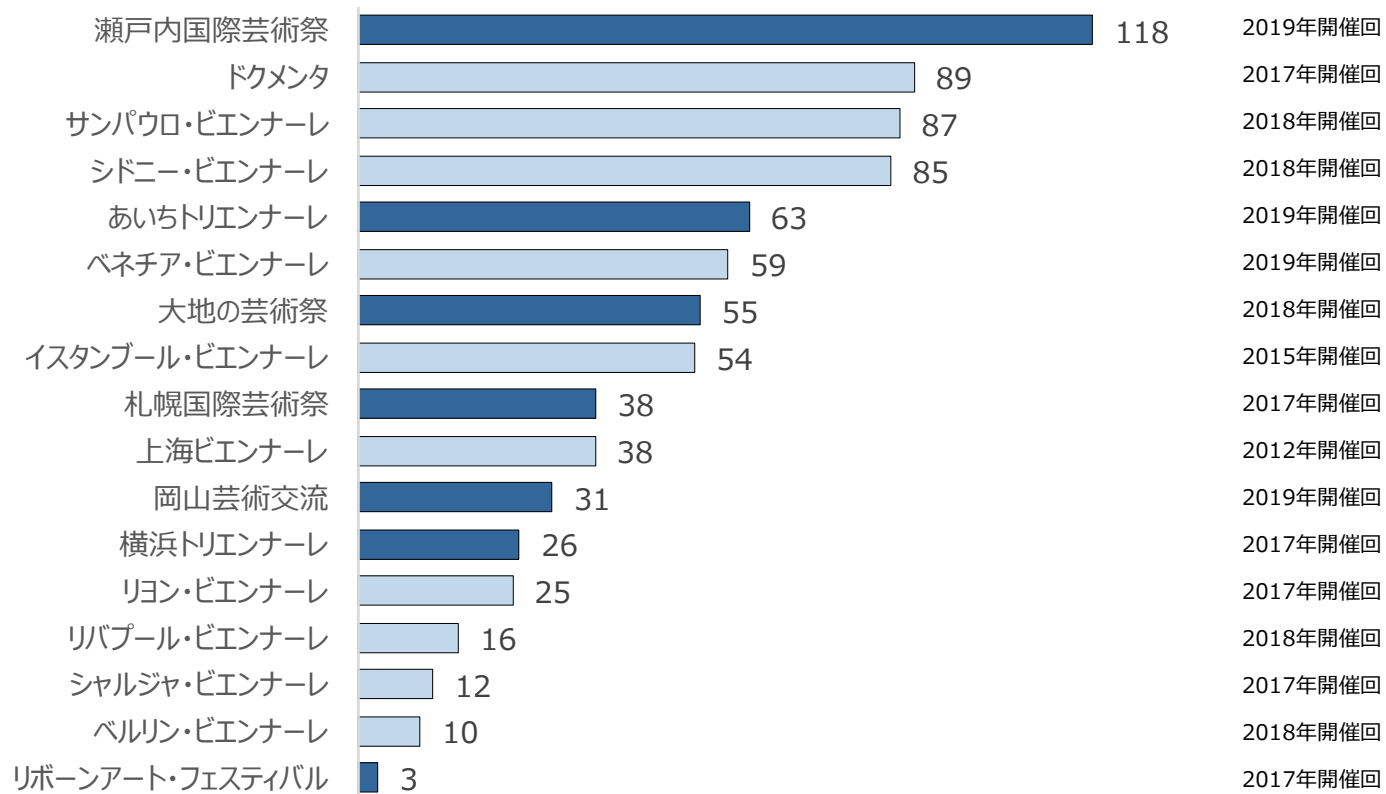
出所）各種公式Webサイト及び報告書を基に（一社）芸術と創造作成

## 参考) 美術分野のフェスティバルの来場者数

➡国内の美術分野のフェスティバルは比較的健闘。

■ 事業によってカウント方法が異なるため、単純比較できないことには留意が必要。

【来場者数（万人）】



出所) 各種公式Webサイト及び報告書を基に (一社) 芸術と創造作成

## 世界的に注目度の高いフェスティバルの取り組み例

---

### ■ アクセシビリティの担保

- 海外在住者でもチケットを購入できるインターフェースの構築
- アクセスに係るきめ細かな情報
- チケットがなくても楽しめるプログラムの充実

### ■ 常設のWEBサイトの整備

- 日本の文化芸術フェスティバル（特にトリエンナーレ等）は開催回にあわせて、直前にサイトをアップするケースが多い。
- 継続して、発信力を保つためには、事業の魅力を伝える常設のWEBサイトの整備が必要。

### ■ 早めの情報発信

- 世界的に注目度の高いフェスティバルでは定常的な組織体を有しており、早めの企画が行われている。
- 開催日時よりも前もって、企画内容を発信することが可能で、それが注目度の向上、来場者の拡大にも寄与していると考えられる。

## 参考) エジンバラ・フェスティバルの例

⇒チケットング、アクセスに関して丁寧に情報発信。スタッフによるサポートも用意している。

On this page you will find links to the 2021 Brochure and Access Guide in accessible formats, as well as access booking information.

### Contact Us

- Email [access@eif.co.uk](mailto:access@eif.co.uk)
- SignLive [signlive.co.uk](https://signlive.co.uk)
- Phone +44 (0) 131 473 2056 (textphone prefix 18001)

### Access Mailing List

If you require a printed copy of the 2021 Edinburgh International Festival brochure and access guide in any of the formats below sent to you by post, please contact us on [access@eif.co.uk](mailto:access@eif.co.uk) or +44(0)131 473 2056. This service is free of charge.

- English Language Braille
- English Language Audio CD
- English Language Large Print

### 2021 Brochure Accessible Formats

- [Download the Audio Brochure MP3](#)
- [Listen to the Brochure on Soundcloud](#)
- [Download the 2021 Brochure PDF](#)

### Access Guide Accessible Formats

Download the access guide for full details about [safety](#), [accessible performances](#), the [digital programme](#), [venue accessibility](#) and future plans.

- [Download the 2021 Access Guide](#)
- [Download the Audio Access Guide MP3](#)
- [Listen to the Access Guide on Soundcloud](#)

### How to Book

#### Discounts

Disabled people get 30% off tickets when booking online. If you require a wheelchair space or a free essential companion ticket please contact us directly on +44 (0) 131 473 2056.

We encourage customers to select the electronic ticket option when booking to facilitate contactless interactions with staff at our venues. In person ticket collection will not be available. If you choose to receive your tickets in the post you will be charged £1 for postage.

#### Booking Options

##### Online

##### SignLive

In person by appointment only

Phone +44 (0) 131 473 2056 (textphone prefix 18001)

Booking opens at 10am on Friday 11 June. Priority booking for Members opens on a staggered basis from Wednesday 2 June.

We do not charge booking fees.

#### Phone Line Opening Hours

2-13 Jun Monday to Saturday 10am-5pm, Sunday 12pm-4pm

14 Jun-31 Jul Monday to Saturday 10am-5pm, Sunday closed

2-29 Aug Monday to Saturday 9am-7.30pm, Sunday 10am-7.30pm

#### BSL Video Bookings with SignLive

We are working with SignLive to enable audiences to book tickets via an online BSL interpreting service. Download the [SignLive app](#) and find us listed in the [SignLive Community Directory](#). For more information visit [signlive.co.uk](https://signlive.co.uk).

#### In Person Bookings

To minimise physical contact, our box office is closed. We encourage customers to book online or by phone, but if you require in person assistance with your booking you can arrange an appointment by contacting us on [boxoffice@eif.co.uk](mailto:boxoffice@eif.co.uk) or +44 (0) 131 473 2000.

The Edinburgh International Festival Box Office is based at The Hub, Castlehill, Edinburgh EH1 2NE

## 1 本事業の概要

## 2 大規模祭典に関する調査分析

### 2－1 インバウンド拡大に係る国外の文化芸術フェスティバルの実態

### 2－2 感染症の拡大の影響を受けた国外の文化芸術フェスティバルの対応

## 3 シンポジウムの企画・運営

### 3－1 シンポジウムの企画・運営内容

### 3－2 シンポジウムの反応

## 4 海外への広報

## 本節の概要

- 感染症の拡大を受け、国内外の文化芸術フェスティバルの多くが延期や中止、計画変更などを行った。
- 2020年は多くの国において入国が制限され、外国人関係者・観光客の受け入れについても限定せざるを得ない状況であったが、そのなかでも各種フェスティバルが国際発信力強化のためにどのような打ち手を取ったのか。そして、世界的に見て日本のフェスティバルの対応にはどのような特徴・課題があったのかを調査した。
- なお、本調査結果の一部については、シンポジウムにおいて弊社綿江より情報提供を行った。本説の資料はシンポジウムの資料を再構成・編集したものである。

### 【シンポジウムのタイトルスライド】

ウィズコロナ・アフターコロナにおける文化芸術フェスティバルの国際発信とインバウンド拡大に向けた展望  
情報提供：  
コロナ時代の国外の文化芸術フェスティバルの国際発信の戦略と状況

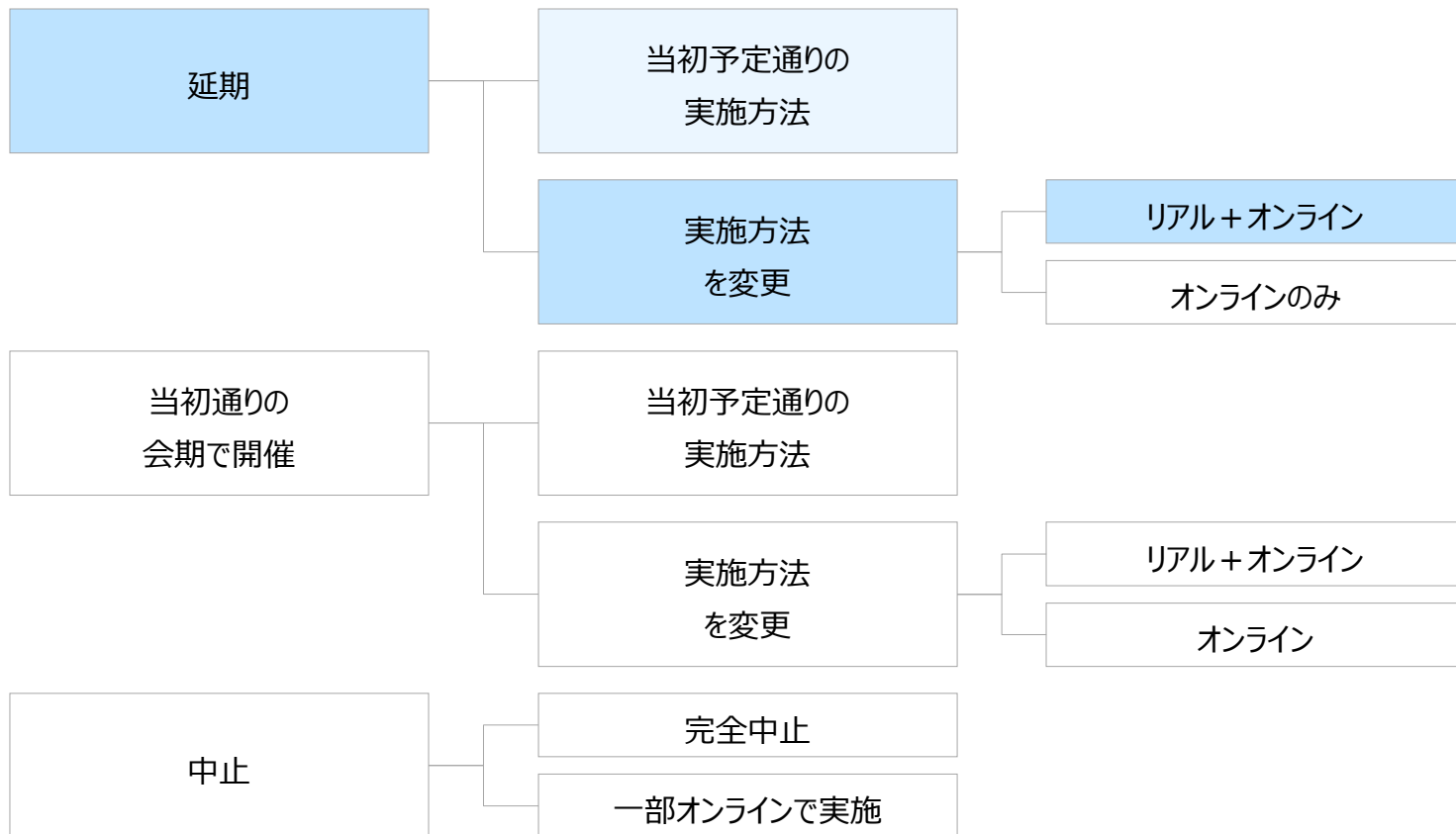
2021/1/22

一般社団法人 芸術と創造 代表理事 綿江彰禪  
Platform for Arts and Creativity

## 感染症の拡大を受けた文化芸術フェスティバルの対応

➡延期をしてリアル・オンラインの両面で展開するところが多い。

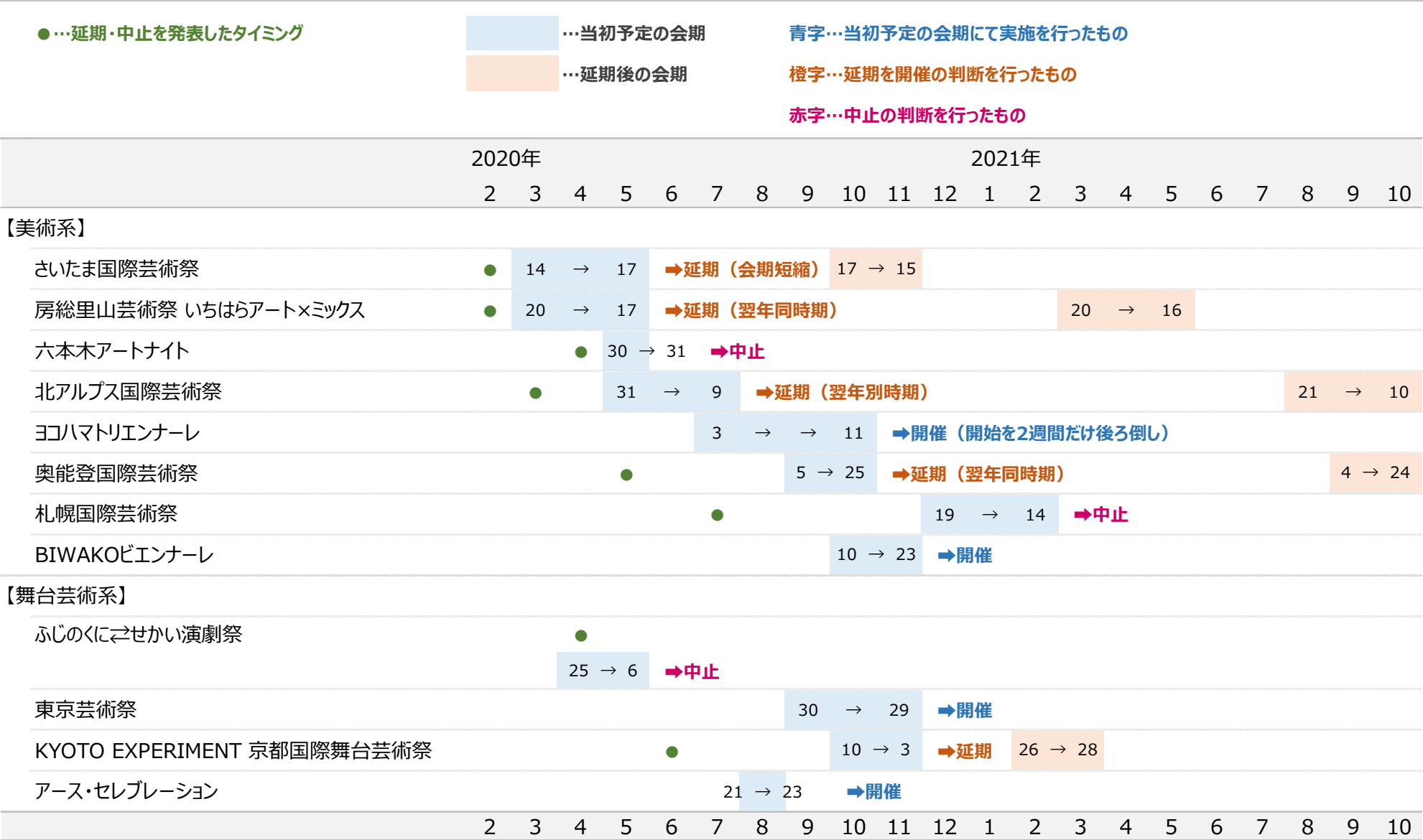
【フェスティバルの実施方法に係る概念整理】





# 国内の主要フェスティバルの開催状況

➡多くが翌年に開催を延期。会期が近くなってから延期・中止を発表したものが多い。



国外の主要フェスティバルの開催状況

➡欧米では延期を選択するものが圧倒的多数。開催の1年以上前から延期を判断しているものも多い。  
アジアは欧米と比べて感染症の影響も限定的だったことから比較的予定通り開催。

|                 |                | 2020年 |   |   |   |                               |    |    |    |     |     |                   |    | 2021年 |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     | 2022年 |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
|-----------------|----------------|-------|---|---|---|-------------------------------|----|----|----|-----|-----|-------------------|----|-------|-----|-----|---|----|-----|---|----|----|----|----|-----|-------|---|----|----|----|----|---|----|----|--------|---|----|--|--|--|--|--|--|
|                 |                | 3     | 4 | 5 | 6 | 7                             | 8  | 9  | 10 | 11  | 12  | 1                 | 2  | 3     | 4   | 5   | 6 | 7  | 8   | 9 | 10 | 11 | 12 | 1  | 2   | 3     | 4 | 5  | 6  | 7  | 8  | 9 | 10 | 11 | 12     | 1 |    |  |  |  |  |  |  |
| 【美術系】           |                |       |   |   |   |                               |    |    |    |     |     |                   |    |       |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| シドニー・ビエンナーレ     | オーストラリア        | 14    | → | → | 8 | ➡会期中に一時中断（3/24~6/16）会期を9月まで延期 |    |    |    |     |     |                   |    |       |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| グラスゴー・インターナショナル | イギリス           | ●     | 3 | → | 1 | ➡延期                           |    |    |    |     |     |                   |    |       |     | 11  | → | 27 |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| マニフェスタ          | フランス<br>(各国巡回) |       |   |   |   | 7                             | →  | →  | →  | →   | 1   | ➡開催（開始を3ヶ月程度後ろ倒し） |    |       |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
|                 |                |       |   |   |   |                               |    | 28 | →  | →   | 29  |                   |    |       |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| ヘルシンキ・ビエンナーレ    | フィンランド         | ●     |   |   |   |                               | 12 | →  | →  | 27  | ➡延期 |                   |    |       |     |     |   |    |     |   | 12 | →  | →  | 26 |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| ベルリン・ビエンナーレ     | ドイツ            |       |   |   |   | 13                            | →  | →  | 13 | ➡延期 |     |                   |    |       |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
|                 |                |       |   |   |   |                               | ●  |    |    |     |     | 5                 | →  | →     | 1   |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| リバプール・ビエンナーレ    | イギリス           | ●     |   |   |   |                               | 11 | →  | →  | 25  | ➡延期 |                   |    |       |     |     |   |    |     |   | 20 | →  | →  | 6  |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| ベネチア・ビエンナーレ（建築） | イタリア           |       |   |   |   | ●                             |    |    |    |     | 29  | →                 | →  | 29    | ➡延期 |     |   |    |     |   |    |    |    |    | 22  | →     | → | →  | →  | 27 |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| 〃（美術）           | イタリア           |       |   |   |   | ●                             |    |    |    |     |     |                   |    |       |     |     |   |    |     |   | 未定 |    |    |    | ➡延期 |       |   |    | 23 | →  | →  | → | →  | →  | 27     |   |    |  |  |  |  |  |  |
| ドクメンタ           | ドイツ            |       |   |   |   |                               |    |    |    |     |     |                   | ●  |       |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    | 18 | → | →  | 25 | ➡延期の検討 |   |    |  |  |  |  |  |  |
| リヨン・ビエンナーレ      | フランス           |       |   |   |   | ●                             |    |    |    |     |     |                   |    |       |     |     |   |    |     |   | 未定 |    |    |    | ➡延期 |       |   |    |    |    |    |   | 1  | →  | →      | → | 31 |  |  |  |  |  |  |
| 光州ビエンナーレ        | 韓国             |       |   |   |   | ●                             |    |    |    |     | 4   | →                 | 29 | ➡延期   |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   | 26 | →  | →  | 9  |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| 上海ビエンナーレ        | 中国             |       |   |   |   |                               |    |    |    |     | 10  | →                 | →  | →     | →   | →   | → | 27 | ➡開催 |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| 台北ビエンナーレ        | 台湾             |       |   |   |   |                               |    |    |    |     | 21  | →                 | →  | →     | 14  | ➡開催 |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| 【舞台芸術系】         |                |       |   |   |   |                               |    |    |    |     |     |                   |    |       |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| アヴィニオン演劇祭       | フランス           | ●     |   |   |   |                               | 3  | →  | 27 | ➡中止 |     |                   |    |       |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
| エジンバラ・フェスティバル   | イギリス           | ●     |   |   |   |                               | 7  | →  | 29 | ➡中止 |     |                   |    |       |     |     |   |    |     |   |    |    |    |    |     |       |   |    |    |    |    |   |    |    |        |   |    |  |  |  |  |  |  |
|                 |                | 3     | 4 | 5 | 6 | 7                             | 8  | 9  | 10 | 11  | 12  | 1                 | 2  | 3     | 4   | 5   | 6 | 7  | 8   | 9 | 10 | 11 | 12 | 1  | 2   | 3     | 4 | 5  | 6  | 7  | 8  | 9 | 10 | 11 | 12     | 1 |    |  |  |  |  |  |  |

## 文化芸術フェスティバルの目的例

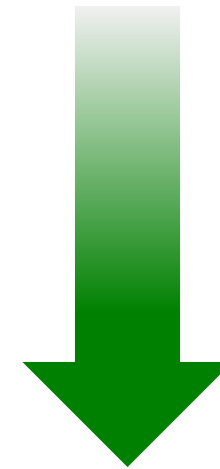
➡そもそも、欧米では、歴史・伝統の継承、歴史的な過ちの記憶・自省、地域住民の交流・コミュニティ形成などを目的として開催しているものが多く、日本のフェスティバルとは位置づけが異なる。

- 地域の活性化（交流人口・関係人口増）
- 経済の活性化
- 観光資源の充実・観光客の拡大（インバウンド等）
- 都市のブランディング + シティプロモーション
- シビックプライドの醸成
- 地域住民への芸術鑑賞の間口の拡大
- 地域住民の交流・コミュニティ形成
- 歴史的な過ちの記憶・自省
- 歴史・伝統の継承

日本のフェスティバルに  
多い目的



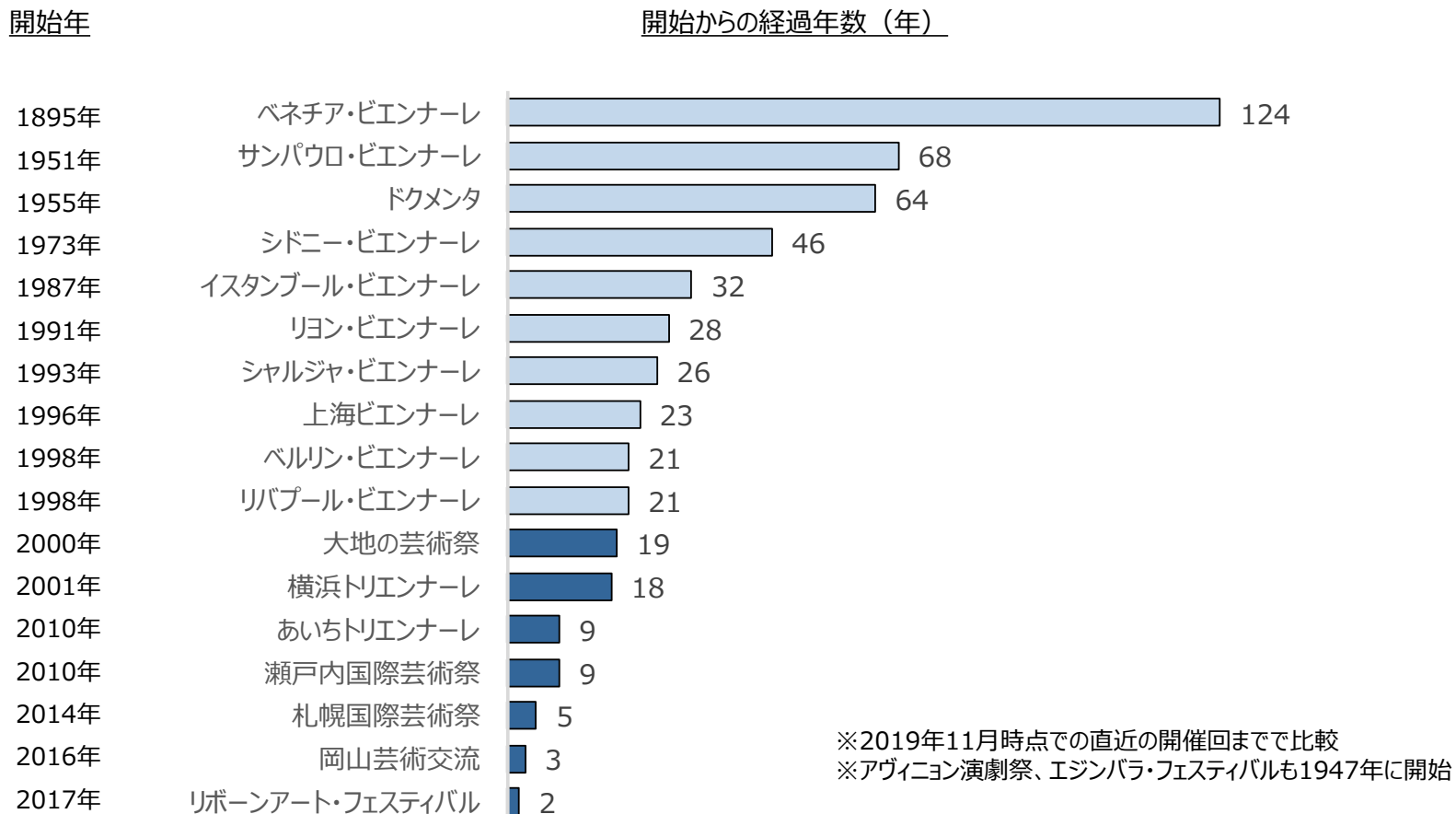
欧米のフェスティバルに  
多い目的



## 文化芸術フェスティバルの目的例：歴史・伝統の継承

➡欧米では長い歴史を持ち、継続し、歴史・伝統の継承することが前提となっているものも多い。

【世界の国際展の開始年と開始からの経過年数】



出所) 各種公式Webサイト及び報告書を基に (一社) 芸術と創造作成

## 文化芸術フェスティバルの目的例：歴史的な過ちの記憶・自省

➡ドクメンタや光州ビエンナーレのように歴史的な意味合いを持って開催されているものも存在。

---

### ドクメンタ

- カッセル出身の画家であるアルノルト・ボーデにより、ナチ独裁政権における誤った啓蒙活動を自省し、国際社会との調和をはかる目的で1955年から実施。

### 光州ビエンナーレ

- 光州事件（1980年に民主化を求めた学生や市民による暴動を軍事政権が武力的に解決したもの）の反省に基づく民主化の精神（光州精神）を文化的活動と結びつけ、国際的に発信する目的で1995年から実施。

## ドクメンタの対応

➡次回、ドクメンタでは地域社会との連携による社会課題解決を重要なテーマとしており、コロナ下では目的が達成できないと考え、当初開催予定の2022年からの延期を既に検討。

---

### 【ドクメンタのボードメンバーの話】

ルアングルーパは「純粋な芸術鑑賞者を越えた、様々なコミュニティにアピールし、地域のコミットメントと参加を促進する能力」を評価され任命されました。

※ルアングルーパ…インドネシアのアーティストコレクティブ。2022年のドクメンタのアーティスティックディレクターに任命されている。

ルアングルーパは、地域社会や技術者、経済学者と協力して、社会課題に取り組むことを目指しています。  
このような取り組みは、バーチャルな形で提示することはできず、“精神が伝わらないような合理化された形”では、実施されることが望ましくないと考えています。

出所) アートフォーラムWeb版 (2021/1/13)

## 文化芸術フェスティバルの目的例

➡本来の目的がこの状況下の開催によって達成されるかどうか最も重要なポイント。

今一度、フェスティバルを何のために実施しているか／何を重視しているかに立ち返って実施方法を判断すべき。

■ 地域の活性化（交流人口・関係人口増）

■ 経済の活性化

■ 観光資源の充実・観光客の拡大（インバウンド等）

■ 都市のブランディング + シティプロモーション

■ シビックプライドの醸成

■ 地域住民への芸術鑑賞の間口の拡大

■ 地域住民の交流・コミュニティ形成

■ 歴史的な過ちの記憶・自省

■ 歴史・伝統の継承

目的の達成のために

リアルに開催することが重要なもの

## コロナ下での開催における各種実施方法の変更

➡オンラインに関しては国外のフェスティバルよりも国内のもののほうがしっかりと対応している印象。各種対応は、実は、従前からあれば望ましかったものが多い。国際発信力強化・インバウンド対応にも繋がる事を行っている。

---

### 【主な対応の内容】

#### （リアル）

- 事前購入・予約制（定員制）
- 電子決済・チケットレス
- スマホを介した作品説明（紙の配布物の廃止）

#### （オンライン）

- 作品の写真・映像配信
- 展示の仮想体験（VR）
- アーティスト・キュレーター等のインタビュー・トーク・シンポジウムの配信



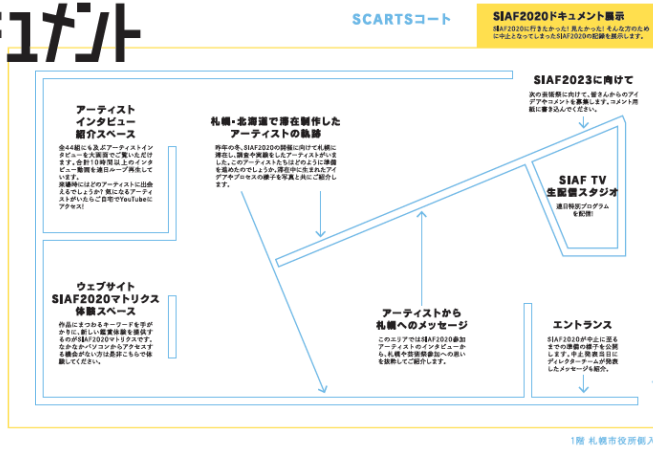
## 対応事例：札幌国際芸術祭

➡中止の判断を行ったが、WEB上にて各種情報発信・アーカイブを積極的に行っている。

### これが、SIAF2020ドキュメントの全貌です！

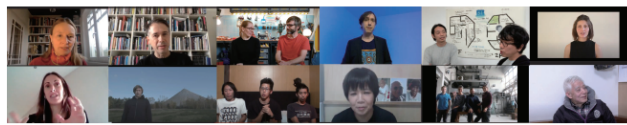
## SIAF2020ドキュメント

開催中止となった札幌国際芸術祭2020(略称:SIAF2020)。札幌市内の屋内外・全12会場を舞台に、73組のアーティストによる作品やプロジェクトが展開される予定でした。SIAF2020で予定されていた企画を、テキストや動画などを使って期間限定でご紹介するのが、展示「SIAF2020ドキュメント」。札幌文化芸術交流センター SCARTSを会場に、アーティストと共に作り上げた3つのプログラムから素材を厳選し、できる限り公開します。会場には、オリジナル企画を連日発信するSIAF TV配信スタジオも併設。会場に来られない方にもSIAF2020の楽しい企画をお届けします！



#### // SIAF TV アーティストインタビュー [12/19よりYouTubeで公開中]

参加予定だったアーティストが、作品の構想やSIAF2020に向けた思いなどを語る全44本の動画を順次公開していきます。



[2/5~14]  
平日 12:00~19:00  
土日祝 12:00~21:00

#### ファミリーもアートファンも楽しめるオンラインライブ配信 SIAF TV!

会場内の特設スタジオから配信するSIAF TV。会場の様子もオンラインで観覧できるほか、アーティストトークや、こどもが見られない特別企画をYouTube Liveでお届けします。配信中のコメントやSNSでの参加もお待ちしております！

#### 注目プログラム1 [会期中(毎日)18:00~] 注目プログラム2 [2/14(日)18:00~]

**SIAF2020アーティストトーク**  
SIAF2020に参加を予定しているアーティストが、インタビューでは伝えきれなかった思いや想いを、アーティストと直接対話できるトークショーです。

**シンポジウム「みんなが考える これからのSIAF」(仮称)**  
札幌市役所側入口から、SIAF2020の開催に向けて、皆さんからのアイデアやコメントを募集します。札幌市境内に集まる皆さんでください。

会期中は毎日さまざまなプログラムの配信を予定しています。プログラム詳細は1月下旬にウェブサイトで開催予定。お見逃しなく！

#### // ウェブサイト SIAF2020マトリクス [2/14まで特設ウェブサイトで限定公開中]

最先端の技術を活用して、SIAF2020をインターネット上に構築し、公開しています。  
(このサイトはスマートフォンからは見ることができません。)



#### // 記録集 SIAF2020インデックス [3月発行予定]

中止になった経緯を含め、SIAF2020の全てを網羅する記録集を3月に発行予定。全アーティストのインタビューを編集し、公開予定だった作品の詳細を紹介します。

#### おうちで楽しむ SIAF2020特別編

##### 音声ガイド：聴いて、感じて、楽しむオーディオガイド

ナビゲーターの声に導いて、おうちの中庭からの景色を眺めます。いろいろな音や風景を、いつでも、どこでも、おうちで楽しむことができます。

<https://siaf.jp/siaf2020/art-mediation-program/>

#### Instagram: みんなの、みんなの「Of Roots and Clouds」

あなたにとって「Of Roots and Clouds」と「Clouds (クラウドズ)」を撮影して送ってください。Instagramで公開した作品の中から、お気に入りの作品を、おうちで楽しむことができます。

投稿していただいた写真はInstagram (@siaf\_netokumo) で紹介し、さらにそこからピックアップしてSIAF2020ドキュメント会場でも展示します

## 対応事例：ふじのくにせかい演劇祭

➡ 実際行われる予定であった会期において「くものうえせかい演劇祭」という企画を実施し、実際にフェスティバルに参加しているような感覚を提供した好事例。

# コア企画

# CALENDAR

|              |  |   |  |  |
|--------------|--|---|--|--|
| 4/25<br>[土]  | 12:00~<br>開幕メッセージ<br><small>関連企画</small>                       | 13:00~<br>ワジディ・ムアウッドによる<br>日記の朗読<br><small>映像配信</small>           | 13:30~<br>ワジディ・ムアウッド<br>× 宮城聡<br><small>トーク企画</small>  | 18:00~<br>『おちょこの傘持つ<br>メリー・ポピンズのいない劇場』<br><small>ライブ配信</small> |
| 4/26<br>[日]  | 18:00~<br>『おちょこの傘持つ<br>メリー・ポピンズのいない劇場』<br><small>ライブ配信</small> |   |  |  |
| 4/29<br>[水祝] | 13:00~<br>オマール・ポラス<br>による『虹のドレス』<br><small>映像配信</small>        | 13:30~<br>オマール・ポラス × 宮城聡<br><small>トーク企画</small>                  | 15:30~<br>映画『Utopia.doc』<br><small>映像配信</small>  | 18:00~<br>『おちょこの傘持つ<br>メリー・ポピンズのいない劇場』<br><small>ライブ配信</small> |
| 4/30<br>[木]  | 18:00~<br>クリスティアヌ・ジャタヒー<br>× 宮城聡<br><small>トーク企画</small>       |   |  |  |
| 5/2<br>[土]   | 14:00~<br>『愛が勝つおはなし』<br><small>映像配信</small>                    | 18:45~<br>『アンティゴネ』<br><small>映像配信</small>                         | 18:45~<br>『アンティゴネ』出演者&<br>スタッフからのメッセージリレー①<br><small>関連企画</small>  |  |
| 5/3<br>[日祝]  | 13:30~<br>オリヴィエ・ピィ × 宮城聡<br><small>トーク企画</small>               | 16:30~<br>《くものなかから、<br>これからの演劇を》編<br><small>トーク企画</small>         | 18:45~<br>『アンティゴネ』出演者&<br>スタッフからのメッセージリレー②<br><small>関連企画</small>  |  |
| 5/4<br>[月祝]  | 16:30~<br>《くものうえから、<br>SHIZUOKA を》編<br><small>トーク企画</small>    | 18:45~<br>『アンティゴネ』出演者&<br>スタッフからのメッセージリレー③<br><small>関連企画</small> | <div>◎ トーク企画および映像配信は、上記日時から配信開始し<br/>5/6（水・休）22:00 までご覧いただけます。</div> <div>※『アンティゴネ』は、5/5（火・祝）24:00 まで</div> <div>※キリル・セブレニニコフ × 宮城聡のトークは、5/10（日）22:00 まで</div> |  |
| 5/5<br>[火祝]  | 13:00~ *当日1回限り<br>映画『The Student』<br><small>映像配信</small>       | 18:45~<br>『アンティゴネ』出演者&<br>スタッフからのメッセージリレー④<br><small>関連企画</small> |  |  |
| 5/6<br>[水休]  | 13:00~ *当日1回限り<br>映画『The Student』<br><small>映像配信</small>       | 15:30~<br>キリル・セブレニニコフ<br>× 宮城聡<br><small>トーク企画</small>            | 17:15~<br>閉幕メッセージ<br><small>関連企画</small>   |  |


**WORLD THEATRE  
FESTIVAL ON  
THE CLOUD**  
くものうえからセカイ演劇祭



## 対応事例：シドニービエンナーレ（1／2）

➡各種調査対象の中で最もデジタルプログラムに力を入れていたフェスティバルの1つ。  
むしろ、通常の開催でリーチできていない人々へのアクセスに成功。

- 1973年から行われているビエンナーレ（2020年で22回目）。
- 当初会期は3/14～6/8。しかし、開催10日後に一時中止に追い込まれる。  
結局当初の会期のなかで再開できず（6/17～再開）、3ヶ月程度会期を延長。
- 期間中にデジタルプログラム（Google Arts & Cultureを利用）により60万人にリーチ  
（うち45%以上が海外から。25%以上が30歳以下）。
- 各種デジタルプログラムの整備によるコスト増を賄うために、幅広いアーティストの協力によるチャリティーオークションを開催（9/23）。  
作品販売額の30%はビエンナーレ財団に寄付される形。

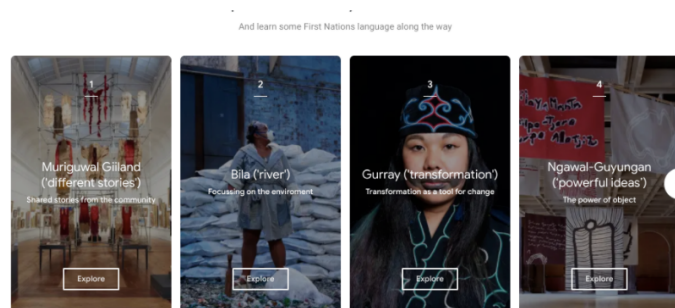
### ANNOUNCING NIRIN NAARM ONLINE



A one-week only online exhibition from 10–15 November presented by ACCA

[FIND OUT MORE](#)

### EXPLORE NIRIN ON GOOGLE ARTS & CULTURE!



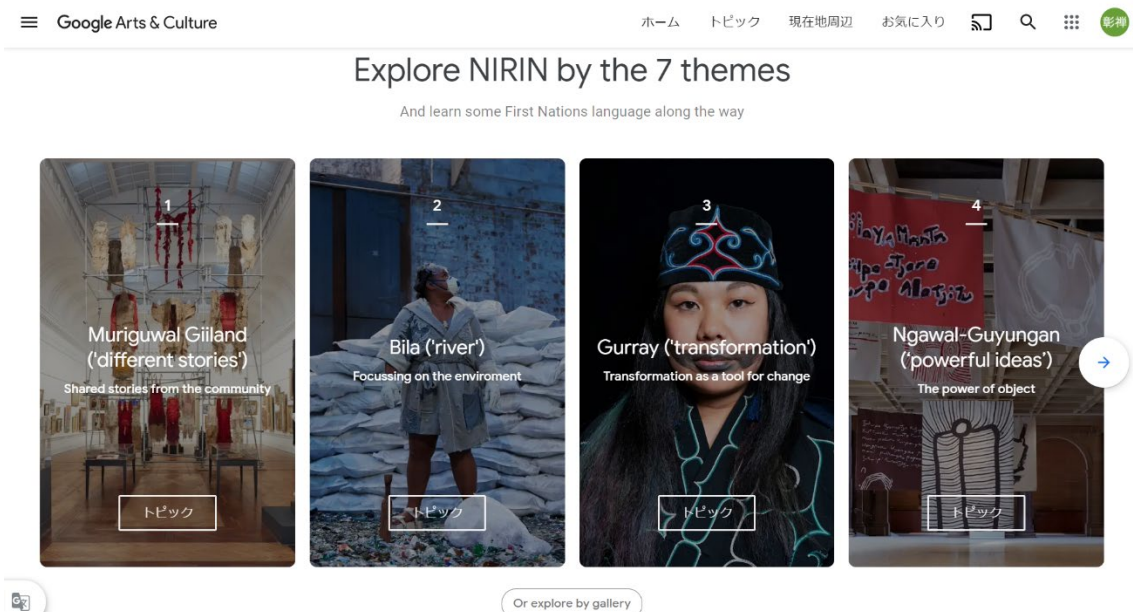
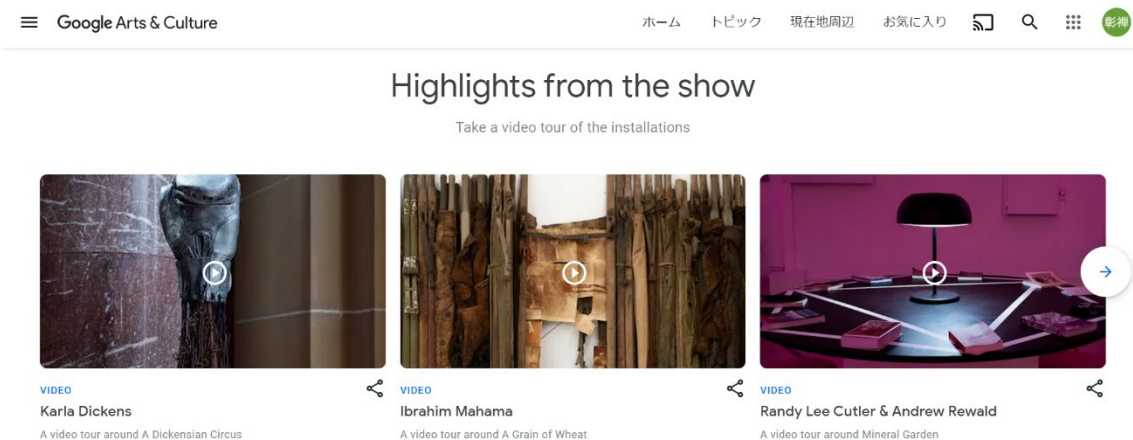
Get up close and personal with this years Biennale, wherever you are in the world!

[EXPLORE ONLINE](#)

## 対応事例：シドニービエンナーレ（2／2）

➡テーマや作家など様々な切り口にて作品の写真・映像を公開。

映像は非常に作り込まれており、作家・作品の世界観を伝える、映像自体が作品のような形になっている。

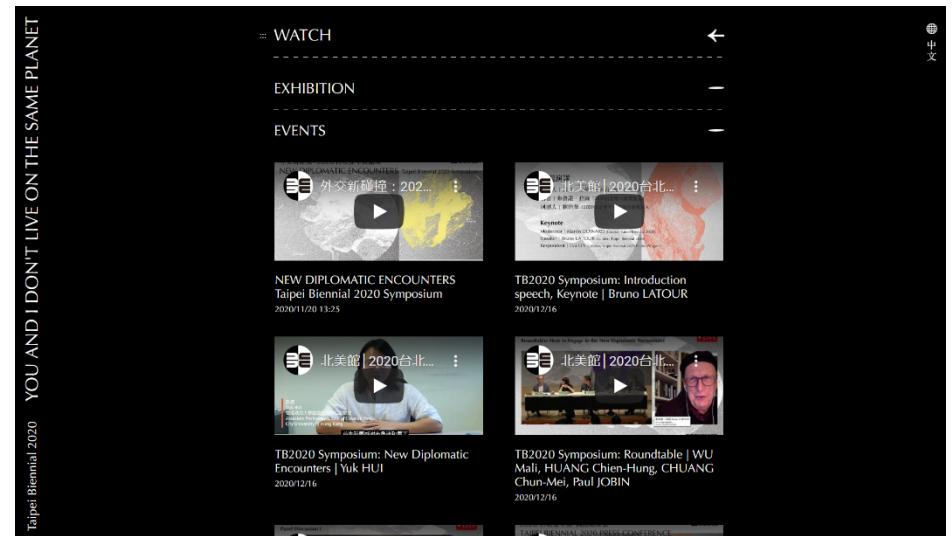




## 対応事例：台北ビエンナーレ（1／2）

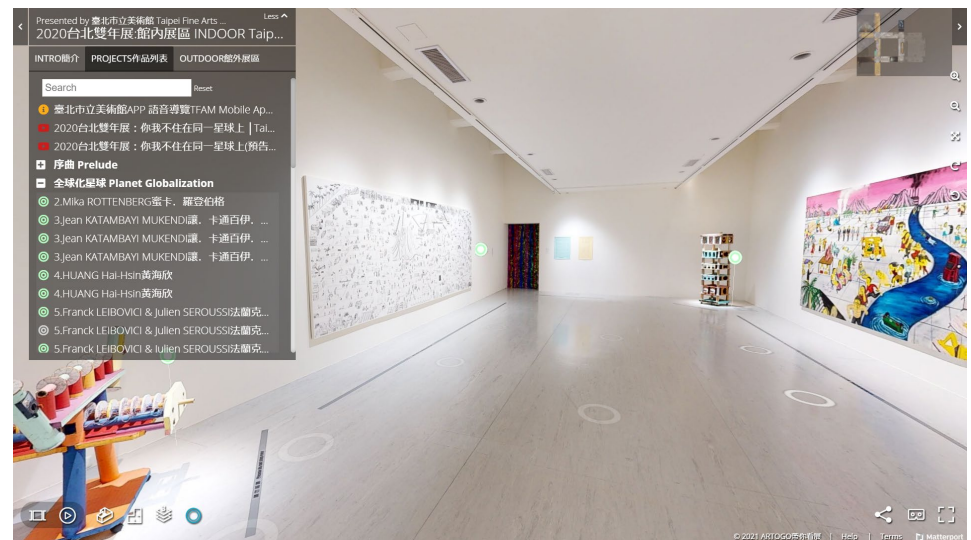
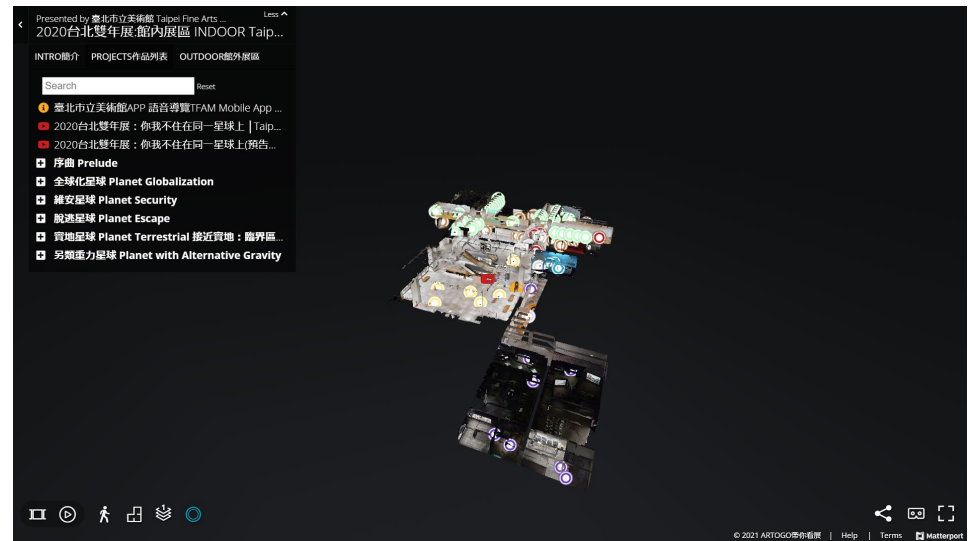
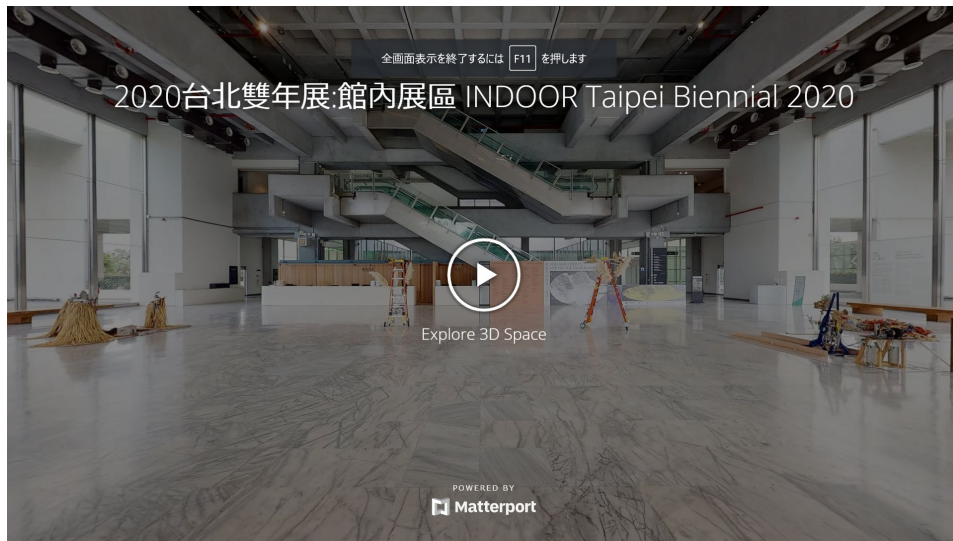
➡デジタルプログラムを積極的に展開しているが、注目・関心を喚起する工夫は不足。

- 1998年から行われているビエンナーレ（2020年で12回目）。
- 会期は11/21～3/14。当初予定通りの会期で開催中。
- 同時に、様々なデジタルプログラムを用意。



## 対応事例：台北ビエンナーレ（2／2）

➡VRも作り込まれているが、それが逆にコアなアートファンに向けたものになってしまっている（UI上のストレスが小さくない）。



## コロナ下における文化芸術フェスティバル開催の課題（１／２）

---

### ■ 属性の偏りの是正

➡事前購入・予約制（定員制）を導入してしまうとむしろコアなファンが優先的に鑑賞する傾向を促進してしまう。

政策的なターゲットがあるのであれば、セグメントを分けた何らかの手当が必要。

Ex)子供向け、親子連れなどを対象とした日時・チケットなど

➡かなりの工夫をしないとオンラインでは新規鑑賞者の開拓が難しい。

- リアルで行われるフェスティバルの特徴は街に祝祭性を生み、普段芸術文化に関心がない人に対して敷居を下げること。

- オンライン開催だと、分野のファンが多くなってしまう可能性。

また、情報強者（若者・高所得）が多くなってしまう事実にも留意が必要。

## コロナ下における文化芸術フェスティバル開催の課題（２／２）

---

### ■ 広報戦略の再設計

➡これまでとは広報戦略の考え方を根本的に変える必要。

- 街中広告（フラッグ、ポスター、チラシ）などに限界。
- （著作権等の兼ね合いから）公開できる期間などが限られている作品が多く、  
展示・公演に関する口コミがライトな鑑賞者まで届いた時には期間が終了し鑑賞できなくなっていることも多い。
- リアルの参加者と、オンラインでの参加者の属性の違いを意識して、広報戦略も変えなくてはならない。

### ■ KPI（重要業績評価指標）の設定

- 従来型の来場者数、経済波及効果等のKPIでは成果が出づらい。費用対効果が低い事業と見なされかねない。
- 目的に沿った適切なKPIを再設定する必要。
- むしろ、オンラインでは細かく鑑賞者の動向を分析できる可能性（鑑賞者向けアンケートも実施しやすい）。



## 1 本事業の概要

## 2 大規模祭典に関する調査分析

### 2－1 インバウンド拡大に係る国外の文化芸術フェスティバルの実態

### 2－2 感染症の拡大の影響を受けた国外の文化芸術フェスティバルの対応

## 3 シンポジウムの企画・運営

### 3－1 シンポジウムの企画・運営内容

### 3－2 シンポジウムの反応

## 4 海外への広報

## シンポジウムの概要（１／２）

➡当初、リアルにて開催予定であったが感染症の拡大を受け、ネット上での配信に変更した。

---

### 【日時】

- 2021年1月22日（金）13：00～16：30

※本来リアルにて開催予定であった日時にて、映像の収録を行い、後日ネット上で配信した。

### 【会場】

- 登壇者は収録に自身のPCから参加

※リアルでの開催の場合、「ワテラスコモンホール」（神田淡路町）での開催を想定していた。

### 【テーマ】

- ウイズコロナ・アフターコロナにおける文化芸術フェスティバルの国際発信とインバウンド拡大に向けた展望

### 【登壇者】 ※敬称略

- 矢ヶ崎紀子（東京女子大学現代教養学部教授）
- 樋口正彰（十日町市産業観光部観光交流課長）
- 松元公良（横浜市文化観光局文化プログラム推進部長）
- 綿江彰禪（一般社団法人芸術と創造代表理事）

### 【プログラム】 ※全体で205分（3時間25分）

- 文化庁挨拶（5分）
- 基調講演（矢ヶ崎）（45分）
- 情報提供（綿江）（30分）
- パネルディスカッション（110分）
  - 各都市からの紹介（35分×2）
  - ディスカッション（40分）

## シンポジウムの概要（2 / 2）

➡主に文化庁のフェスティバル関連事業の採択団体をターゲットとし広報を行った。

---

### 【広報対象】

- メイン：国際文化芸術発信拠点形成事業採択団体の担当者
- サブ：文化芸術フェスティバルを行っている自治体等の担当者
  - 文化芸術創造拠点形成事業採択団体
  - 日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業（文化資源活用推進事業）
  - CCNJ国際展部会参加団体

### 【広報手段】

- 上記広報対象に対しては文化庁の各事業の担当課よりメールにて連絡
- そのほか文化庁のWEBサイト上にも案内を掲載

### 【申込受付方法】

- 「Google フォーム」を用いて作成した所定のフォームに記入いただき、視聴用のURLを2月8日より順次連絡（申込時は簡単なアンケートに回答頂いた）

### 【申込受付期間】

- 2021年1月12日～3月17日

### 【映像配信期間】

- 2021年2月8日～3月19日

## シンポジウムの映像

⇒収録した映像は編集し、配信を行った。

文化庁シンポジウム

ウィズコロナ・  
アフターコロナにおける  
文化芸術フェスティバルの  
国際発信と  
インバウンド拡大に  
向けた展望

文化庁  
Agency for Cultural Affairs  
Government of Japan

視聴後に  
アンケートにご協力ください。

十日町市産業観光部  
観光交流課課長  
樋口 正彰

▽越後妻有の特徴

- 世界有数の豪雪地  
ひと冬の累計降雪深は10mを超え、積雪深で3m超。
- 国宝火焰型土器を持つ芸術の地  
縄文中期(約5,000年前)の火焰型土器928点が、1999年にまとめて国宝に指定。
- 1500年にわたって伝承された里山文化  
棚田、瀬替えなど、自然と関わる高い技術。  
生活の集積が文化。  
世界が注目する里山のエコシステム。
- 過疎高齢化が進行  
200余りある越後妻有の集落のうち、約50集落が高齢化集落。空家は約500軒、廃校は20校。

ヨコハマトリエンナーレ2020

〇開幕までの動き

2020 2/29 (土) 横浜美術館全館休館  
3/25 (水) 横浜トリエンナーレ組織委員会第23回総会  
(令和2年度事業計画、予算)  
4/7 (火) 神奈川県に緊急事態宣言発令  
4/8 (水) 展示施工業者入札  
4/10 (金) 輸送業者契約手続き  
4/13 (月) ニュースレター配信(全作家発表)  
5/8 (金) 会場施工開始(PLOT48)  
5/21 (木) 緊急事態宣言解除  
6/1 (月) 横浜トリエンナーレ組織委員会第25回総会(会期変更)  
6/3 (水) 市長定例会見で開幕を2週間遅らせて開催の旨発表  
6/22 (月) オンライン記者会見  
6/23 (火) オンラインチケット発売  
7/16 (木) 内覧会・記者会見  
7/17 (金) ヨコハマトリエンナーレ2020 開幕

横浜市文化観光局  
文化プログラム推進部長  
松元 公良

横浜トリエンナーレ  
YOKOHAMA TRIENNALE



# シンポジウムのチラシ

⇒シンポジウムとして一貫したイメージを発信するため、昨年度とテイストを揃えたチラシを作成。

【チラシ表面】

文化庁シンポジウム

映配信期間

2021年2月8日(月) ~ 3月19日(金)

※映配信をご覧いただくには、事前申し込みが必須となります。お手続きが下記のとおり、お申し込みください。

ウィズコロナ・アフターコロナにおける文化芸術フェスティバルの国際発信とインバウンド拡大に向けた展望

申し込み方法

「<https://forms.gle/8WRwjzawfjm4cMN6>」にアクセスいただき、必要事項をご記入の上お申し込みください。  
本シンポジウム事務局より視察のためのURLをご案内いたします。  
※今後のシンポジウム運営のために視察後のアンケート回答にご協力ください。

申し込み期間

2021年1月12日(火) ~ 3月17日(水)

※当日のWeb会議システムのご質問がある方は、1月20日(木)までにお申し込みください。

プログラム (約3時間)

文化庁挨拶

基調講演 (約40分)

アフターコロナのインバウンドの展望と文化芸術フェスティバルの可能性

※ 矢ヶ崎 紀子 (東京女子大学現代教養学部教授)

情報提供 (約30分)

コロナ時代の海外の文化芸術フェスティバルの国際発信の戦略と状況

綿江 彰輝 (一般社団法人芸術と創造 代表理事)

事例報告 (約70分)

① 越後妻有アートリエナーレ2021大地の芸術祭の準備状況

樋口 正彰 (十日町市産業観光部観光交流課長)

② ヨコハマトリエンナーレ2020の取組

松元 公良 (横浜文化観光局文化アロマチス課長)

パネリストディスカッション (約40分)

パネリスト: 矢ヶ崎 紀子 / 樋口 正彰 / 松元 公良

モデレーター: 綿江 彰輝

主催

文化庁

問い合わせ先

一般社団法人芸術と創造

info@pac-asia

矢ヶ崎 紀子

東京女子大学

現代教養学部国際社会学科

コミュニケーション情報専攻教授

綿江 彰輝

一般社団法人芸術と創造

代表理事

【チラシ裏面】

## ウィズコロナ・アフターコロナにおける文化芸術フェスティバルの国際発信とインバウンド拡大に向けた展望

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、様々な文化芸術フェスティバルが多なる影響を受けた。中止・延期の決断をしたものもあれば、実施方法を変更するなどして実施したものもあります。本シンポジウムでは、国内外の文化芸術フェスティバルの状況やインバウンドの状況などを整理した上で、ウィズコロナ・アフターコロナにおける文化芸術フェスティバルの国際発信とインバウンド拡大に向けた戦略・展望などを考えます。

### 基調講演・パネリスト

#### 矢ヶ崎 紀子

東京女子大学  
現代教養学部国際社会学科  
コミュニケーション情報専攻教授



九州大学大学院法政学専攻修士課程修了。  
株式会社住友銀行、株式会社日本総合研究所総合研究部門上席主任研究員、  
国土交通省観光庁参事官(観光経済担当)(官民交流)、首都大学東京都市環境  
学部特任准教授、東洋大学国際観光学部教授を経て、2019年4月から現職。  
日本貨物鉄道株式会社取締役(社外)、東武鉄道株式会社取締役(社外)、国  
土交通省交通政策審議会委員、国土審議会特別委員、文化庁日本遺産フォロー  
アップ委員会委員、文化財多言語情報事業有識者委員、農林水産省食料・農業・  
農村政策審議会専門委員など。  
専門分野: 観光政策、「インバウンド観光入門」世界が訪れた日本をつくるた  
めの政策・ビジネス・地域の取組み(見聞書房)ほか。

### 事例報告・パネリスト

#### 樋口 正彰

十日町市産業観光部  
観光交流課長



新潟県生まれ、立正大学文学部卒。  
1990年に十日町市役所に入庁。農林課、体育課、財政課等を経て情報システム担  
当に従事。庁内システムの構築に携わる。  
2016年から観光交流課に所属。大地の芸術祭、観光課長、インバウンド課長の事  
務に従事している。十日町市は日本有数の豪雪地としても知られており、十日町雪まつ  
りや豪雪キャンプなど、雪を観光資源として活かした誘客を実施。  
大地の芸術祭は、2000年の開催から20年を数える国際芸術祭であるが、コロナ禍  
での開催という難しさに直面している。

#### 松元 公良

横浜文化観光局  
文化アロマチス課長



1985年横浜市役所に入庁。  
2014年に横浜市が東アジア文化都市の初代都市を務めた際、担当課長として従事。  
現在は、これを引き継いで田中町市間文化交流事業とともに、文化芸術創造都市  
としての横浜の魅力を発信するため、現代アート、ダンス、音楽と3つのテーマを3年  
間隔で取り上げて毎年開催する芸術フェスティバルを担当。  
今年度は、コロナ禍の中で、世界に先駆けて開催した現代アートの国際展「エコハトリ  
エンナーレ2020」を担当し、閉幕後の現在は、来年度開催予定のダンスをテーマとした  
「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021」の準備業務に従事する。

### 情報提供・モデレーター

#### 綿江 彰輝

一般社団法人芸術と創造  
代表理事



2006年名古屋大学大学院経済学研究科修了。  
2006年に株式会社野村総合研究所に入社し、官民のマーケティングや組織設計  
に関するコンサルティングに従事。2014年度慶應義塾大学大学院文学研究科修了。  
2016年株式会社野村総合研究所を退職し独立。現在、一般社団法人芸術と創造  
代表理事。  
政府や地方自治体を対象とした文化政策・産業政策および文化団体の運営に関す  
るコンサルティングを行う。これまでの担当事業は50を超える。  
詳細は<http://www.pac-asia/watani.html>参照。



# シンポジウムのチラシ

## 参考) 昨年度チラシとの比較

【今年度チラシ】

文化庁シンポジウム

映像配信期間

2021年2月8日(月)~3月19日(金)

※映像をご覧いただくには、事前申し込みが必要となります。お手数ですが下記のURLをお申し込みください。

「https://forms.gle/8WRwjzawfjm4cMN6」にアクセスしていただき、必要事項をご記入の上お申し込みください。  
本シンポジウム事務局より視聴のためのURLをご案内いたします。  
※今後のシンポジウム運営のために視聴後のアンケート回答にご協力ください。

申し込み方法

申し込み期間

2021年1月12日(火)~3月17日(水)

※当日のパネルディスカッションのご質問がある方は、1月20日(木)までに申し込みください。

プログラム (約3時間)

文化庁挨拶

基調講演 (約40分)

アフターコロナのインバウンドの展望と文化芸術フェスティバルの可能性

※ 矢ヶ崎 紀子 (東京女子大学現代教養学部教授)

情報提供 (約30分)

コロナ時代の国外の文化芸術フェスティバルの国際発信の戦略と状況

綿江 彰輝 (一般社団法人芸術と創造 代表理事)

事例報告 (約70分)

① 越後妻有アートリエンナーレ2021大地の芸術祭の準備状況

樋口正彰 (十日町市産業観光部観光交流課長)

② ヨコハマトリエンナーレ2020の取組

松元公良 (横浜市民文化観光局文化プログラム推進部長)

パネルディスカッション (約40分)

パネリスト: 矢ヶ崎 紀子 / 樋口正彰 / 松元公良

モデレーター: 綿江 彰輝 ※敬称略

主催

文化庁

問い合わせ先

一般社団法人芸術と創造

info@pac.asia

大分県

大分県立美術館

【昨年度チラシ】

文化庁シンポジウム

国際発信力強化とインバウンド拡大に向けた我が国の文化芸術フェスティバルの展望

登壇者 ※敬称略

パネリスト

逢坂恵理子

国立新美術館 / 横浜美術館 館長

北川フラム

(株)アートフロントギャラリー 代表取締役会長  
大地の芸術祭 総合ディレクター  
東京市内国際芸術祭 総合ディレクター

宮城 聡

演出家  
SPAC静岡舞台芸術センター芸術監督  
東京芸術祭 総合ディレクター

伏谷博之

ORIGINAL Inc. 代表取締役  
タイムアウト東京 代表

モデレーター

綿江彰輝

一般社団法人芸術と創造 代表理事

主催

文化庁

問い合わせ先

一般社団法人芸術と創造

info@pac.asia

大分県

大分県立美術館

2020年2月25日(火)

13:30-16:00 (開場13:00)

※その後17:00まで名刺交換会を行います。是非ご参加ください。

ワテラスコモン 3階ホール

東京都千代田区神田淡路町2丁目101

プログラム

文化庁挨拶

パネルディスカッション

テーマ1 文化芸術フェスティバルの国際発信力強化に向けた分析と展望

テーマ2 文化芸術フェスティバルのインバウンド拡大に向けた分析と展望

## 1 本事業の概要

## 2 大規模祭典に関する調査分析

### 2－1 インバウンド拡大に係る国外の文化芸術フェスティバルの実態

### 2－2 感染症の拡大の影響を受けた国外の文化芸術フェスティバルの対応

## 3 シンポジウムの企画・運営

### 3－1 シンポジウムの企画・運営内容

### 3－2 シンポジウムの反応

## 4 海外への広報

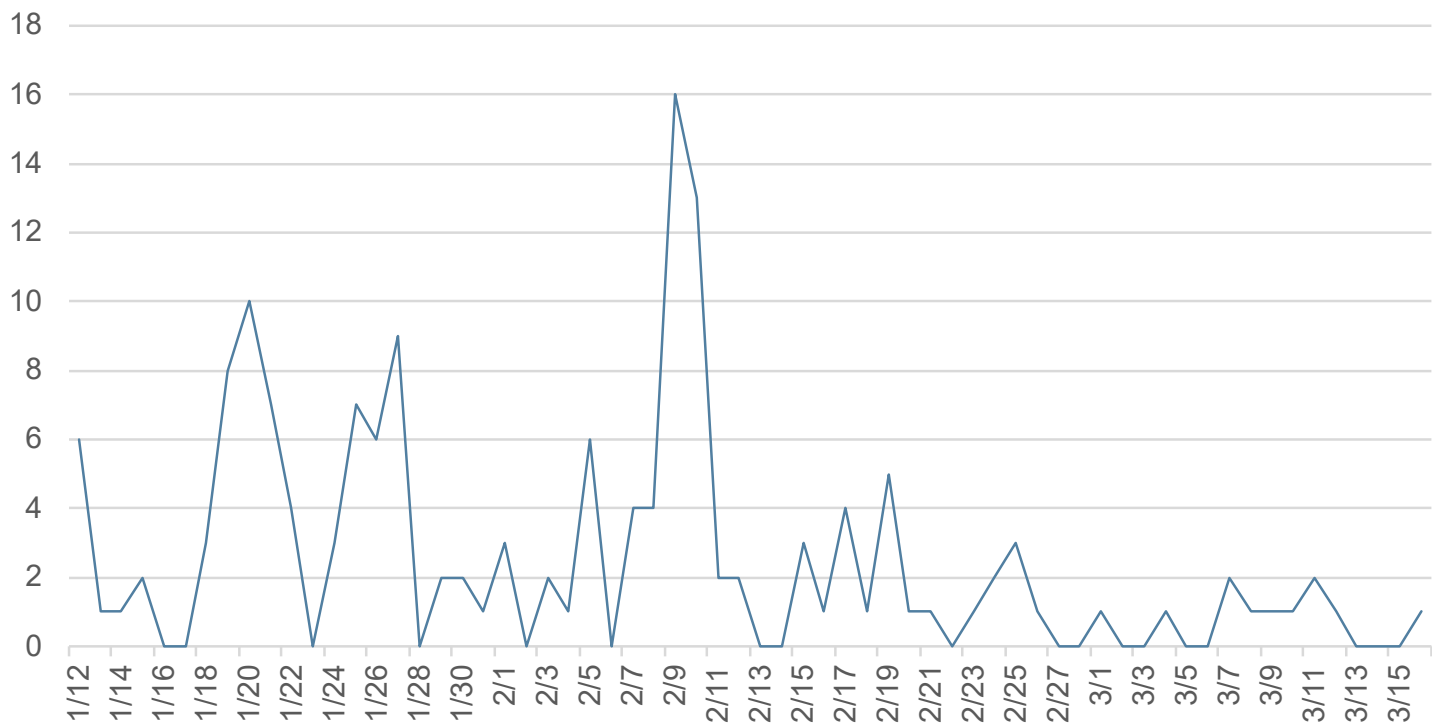
## 申込状況

➡175名の申込があり、昨年度事業の約2.5倍であった。

■ 今年度シンポジウム申込者数：175名（申込件数：146件 ※1件の申込にて複数名の申込が可能）

参考）昨年度シンポジウム申込者数：68名

【申込者数の推移】



出所）（一社）芸術と創造作成

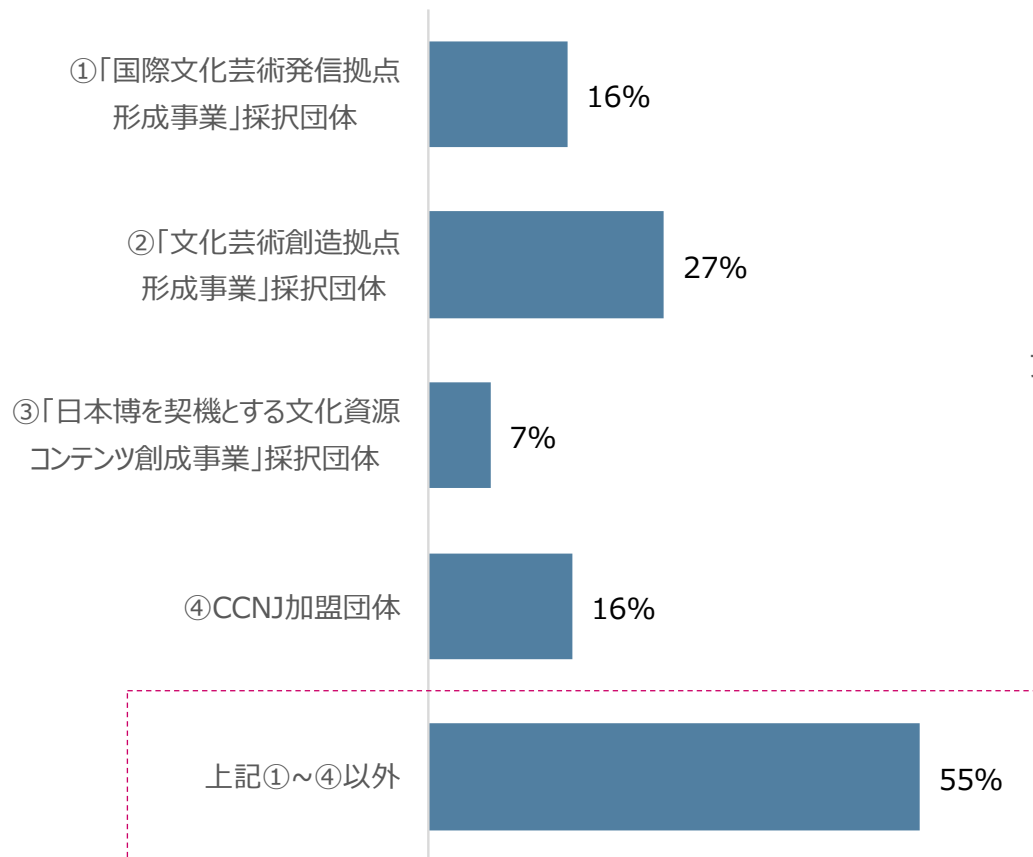


## 申込時アンケート：参加者属性

➡約半数は文化庁関連事業の採択団体以外の方であった。

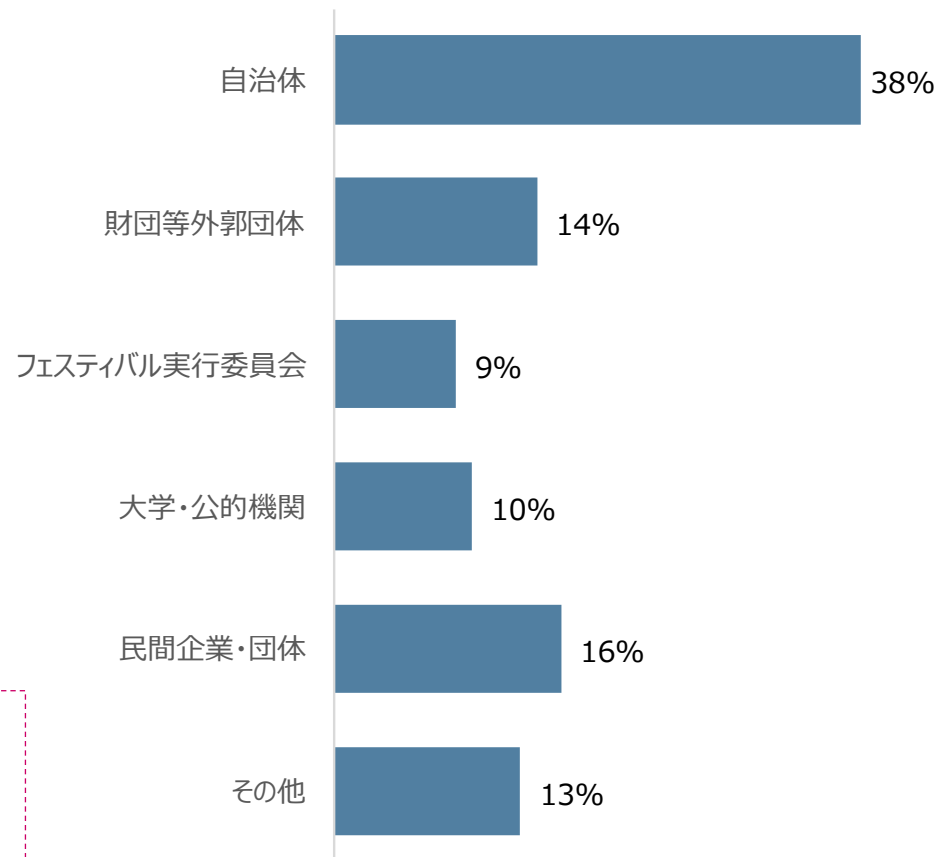
【関連する文化庁事業】

(173名の回答)



【所属団体】

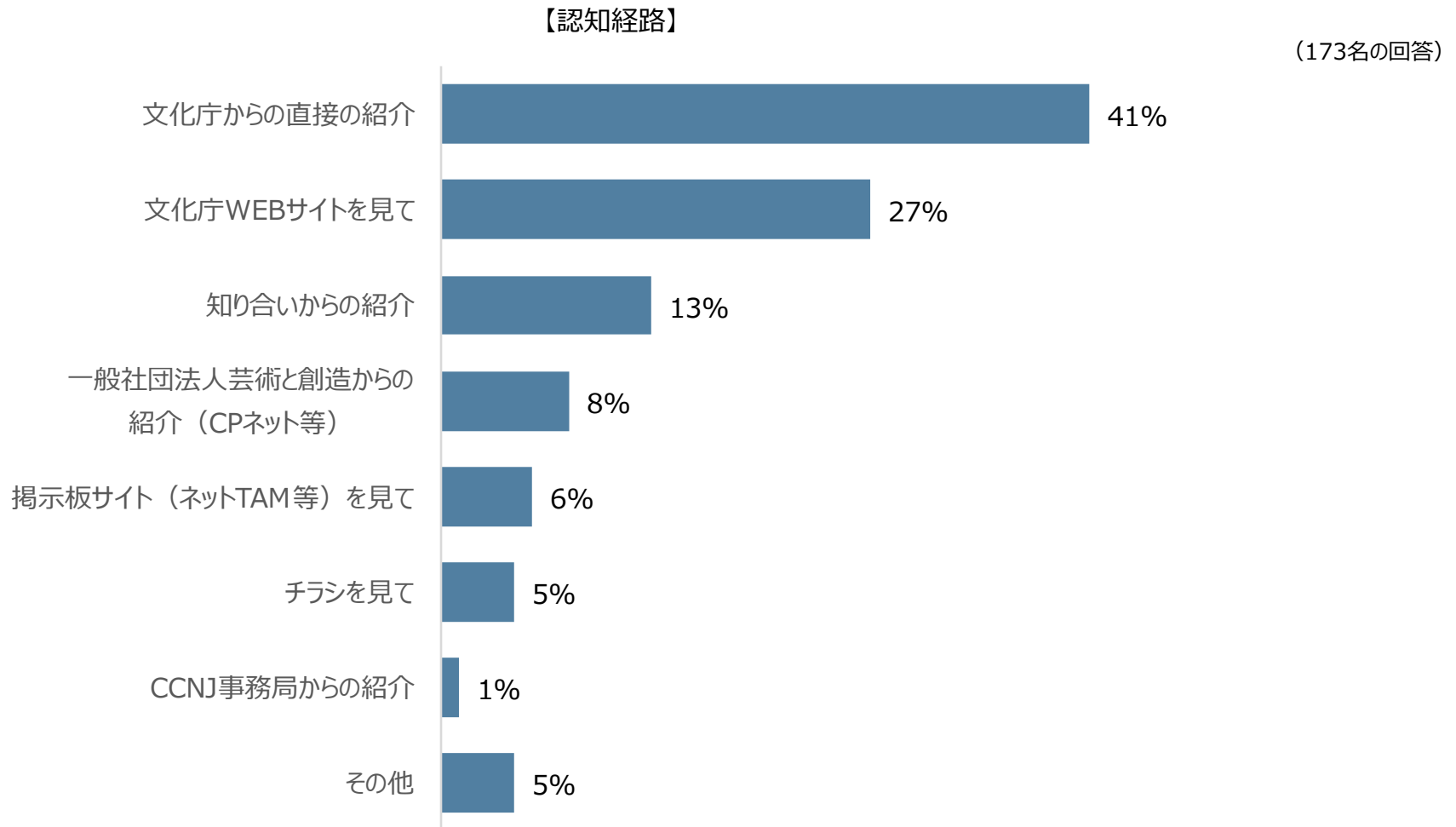
(173名の回答)



※1申込にて複数名の申込が可能のため144件の回答を人数ベース（173名）に換算して集計

## 申込時アンケート：認知経路（全回答）

⇒「文化庁からの直接の紹介」、「文化庁WEBサイトを見て」などが多かった。

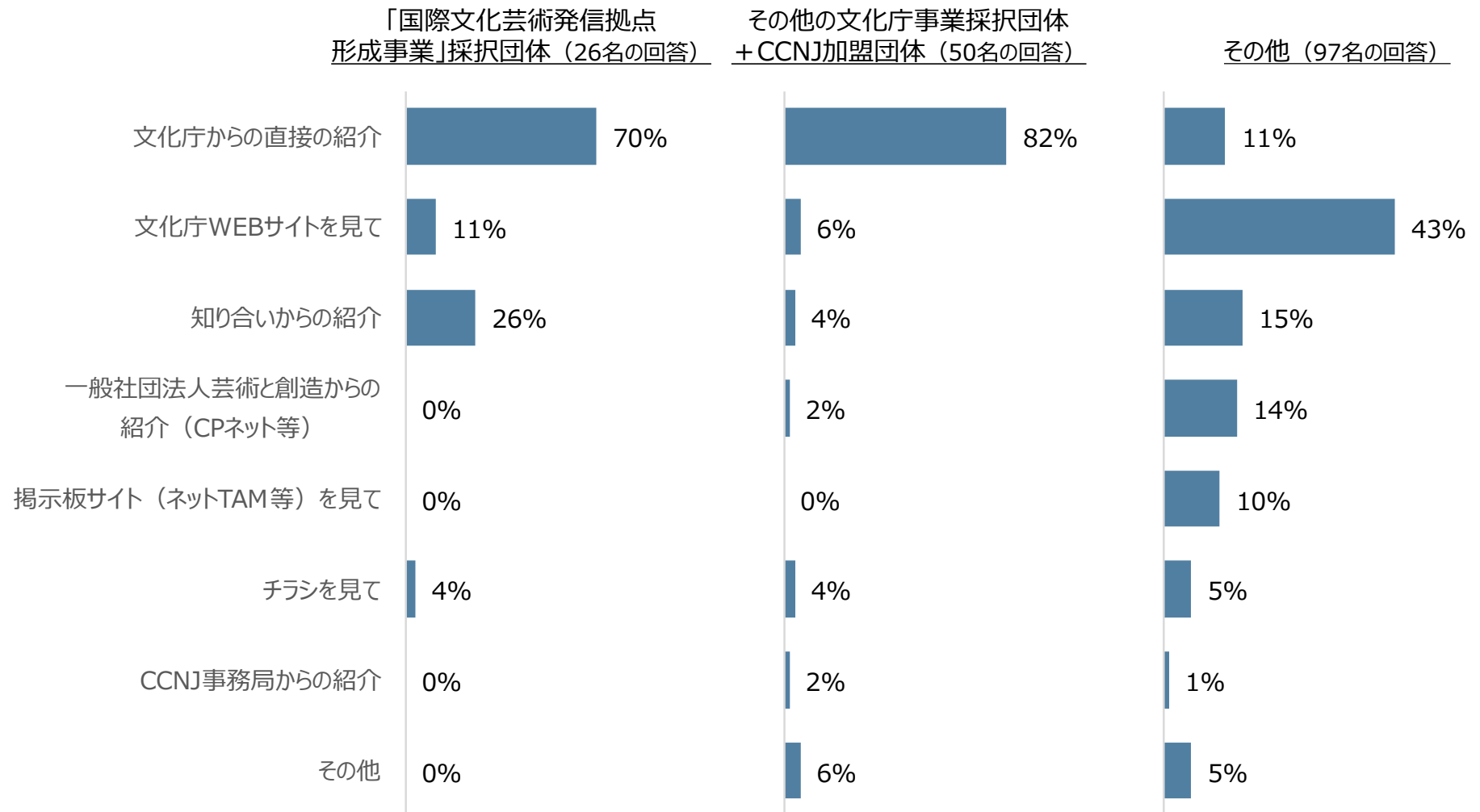


※1申込にて複数名の申込が可能のため144件の回答を人数ベース（173名）に換算して集計

## 申込時アンケート：認知経路（関連する文化庁事業別）

➡文化庁事業の採択団体の多くは「文化庁からの直接の紹介」にて認知。  
その他の方々は「文化庁WEBサイトを見て」認知していた構造。

【認知経路】



## 申込時アンケート： シンポジウムに期待する事柄

コロナ時代の国外の文化芸術フェスティバルの国際発信の戦略と状況について（①・④、地方自治体）

諸外国の社会状況に左右されることが想定される日本のインバウンドの在り方、文化芸術に対する支援について、コロナ以前にも疑問視していたが、実際に世界的な感染症の流行の中、インバウンドは失速、日本においては多くの国民の視点が文化芸術は不要不急対象とする状況下に置かれている今、本シンポジウムにおいてどのようなことが語られるのか大変興味がある。文化芸術の根本は、決して派手なものではなく、むしろ地味な下積みや修行の上に成り立つものであり、文化芸術推進フォーラムの議長を務める能楽師の野村萬氏も、そこにこそスポットを当てる政策をすべきと提言されている。コロナ感染というピンチを好機として、本来あるべき文化芸術振興、生命の維持に欠かせない文化芸術への軌道修正がなされるか、本シンポジウムに登壇される専門家の方々のお考えを拝聴したい。（④、地方自治体）

コロナの影響により、以前よりも密を避ける形での開催が求められています。密を避ける形として、入場人数の制限や開催期間の延長、オンラインでの開催等の方法がとられているケースもありますが、人数の制限や開催期間の延長は人件費等のコスト増につながり、芸術祭のオンライン開催については来場者数やチケットの売上げが減少するように思われます。コロナ禍で開催された、またはこれから開催される芸術祭において、採算が取れる形で事業を継続していく、以前と同じまたはそれ以上の売上げを確保していくために、どのような取組がなされているのか、またどのような取り組みが考えられるのか伺いたいと思います。（①、地方自治体）

withコロナ時代における文化芸術振興の在り方（②・③・④、地方自治体）

基調講演の内容に関心を寄せております。また、国外の戦略や小さな自治体でも国際発信できる手法など、学べればありがたいと考えております。  
（②・④、地方自治体）

コロナ禍の中での芸術祭の実施について、どのような方法や選択肢があるか関心がある。（②、地方自治体）

文化活動の形態の今後（実会場からオンラインへ、など）とそのメリット・デメリット（①～④以外、一般）

今後のインバウンド対策の具体例、参考事例の紹介。文化庁や観光庁など日本政府の取り組むインバウンド政策の方向性の紹介。（①～④以外、地方自治体）

- ①：「国際文化芸術発信拠点形成事業」採択団体
- ②：文化庁「文化芸術創造拠点形成事業（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）
- ③：文化庁「日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業（文化資源活用推進事業）（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）
- ④：CCNJ（創造都市ネットワーク日本）加盟団体

## 参加後アンケート

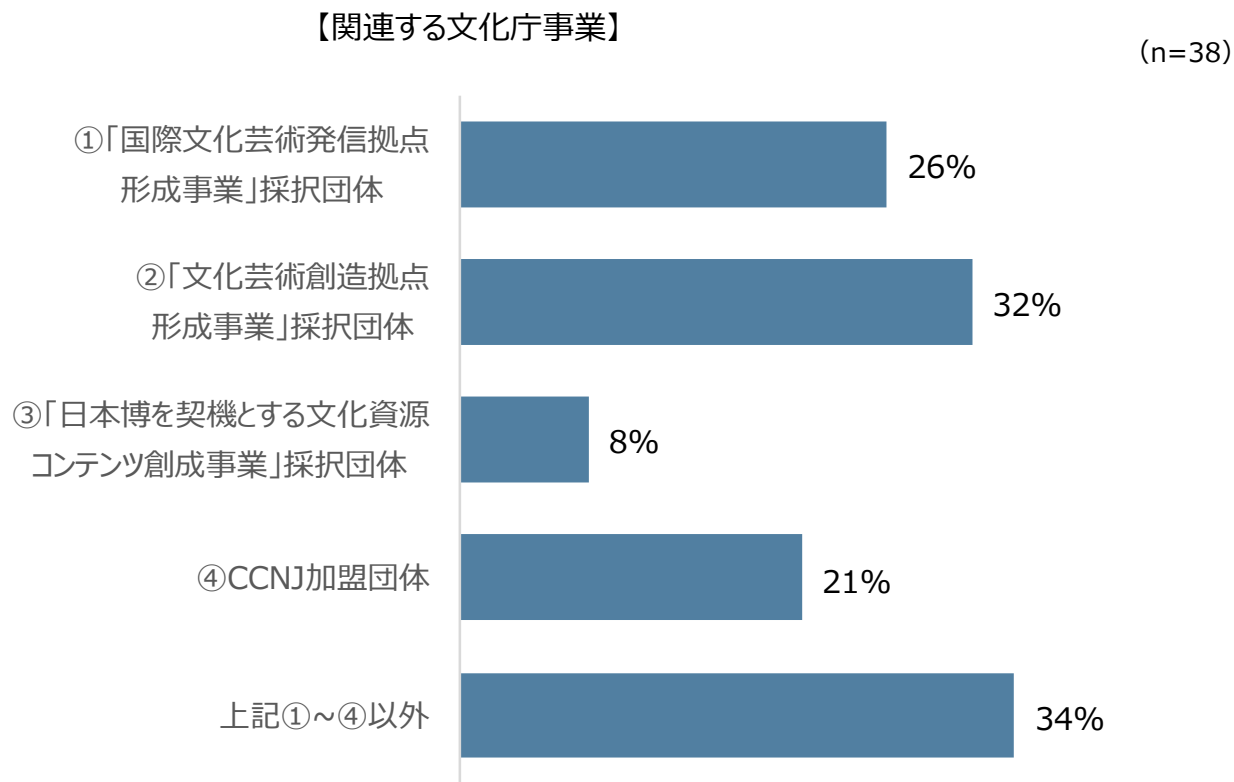
➡回答数は38件（回答率：22%）と伸び悩み。

昨年度：リアル開催→今年度：ネット配信への変更の影響が大きい。

■ 今年度シンポジウム回答数：38件（回答率：22%）

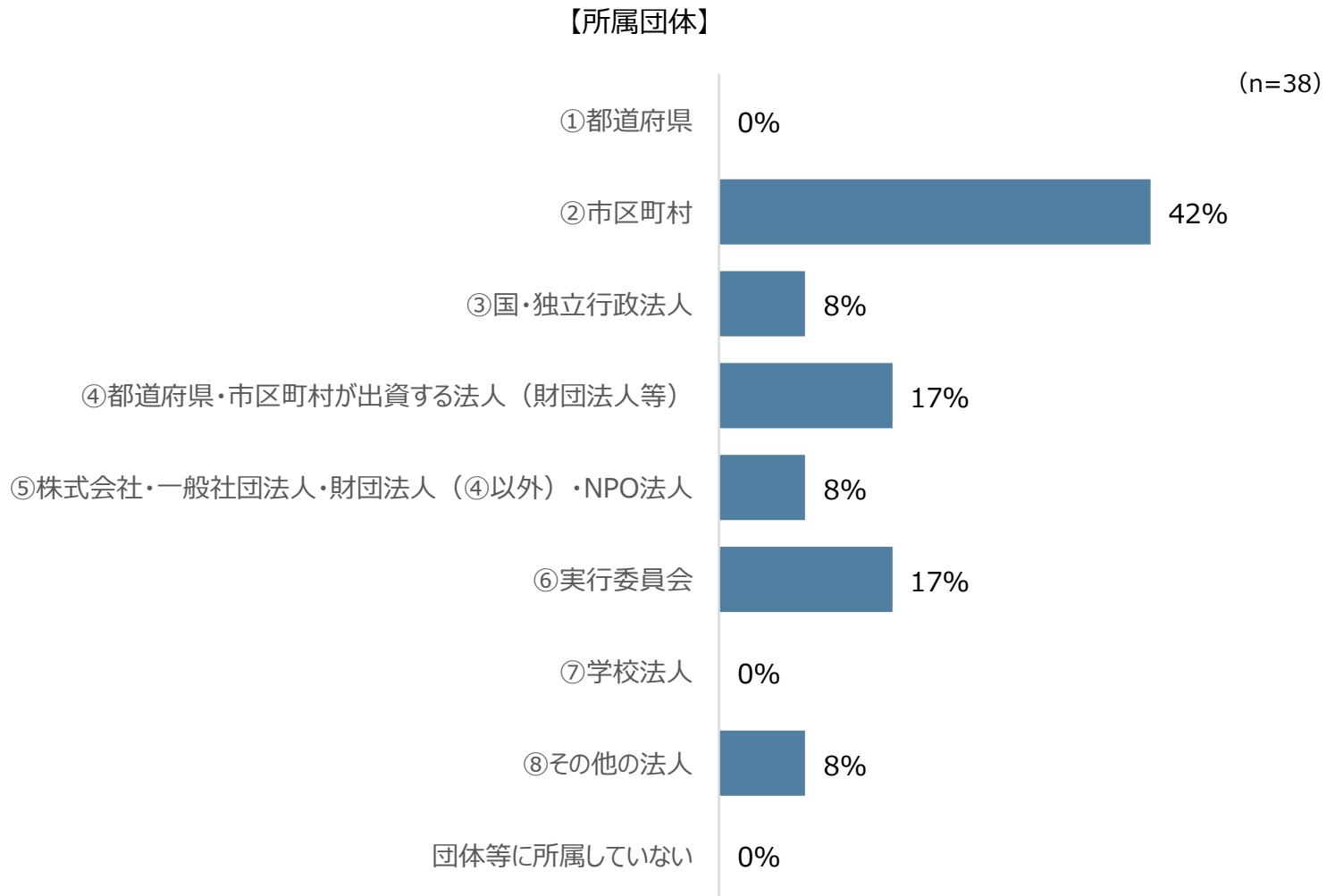
参考）昨年度シンポジウム回答数：45件（回答率：66%）

※回答率は、今年度と昨年度の基準をあわせるために、実際の視聴者・参加者数ではなく、申込者数を元に算出している。

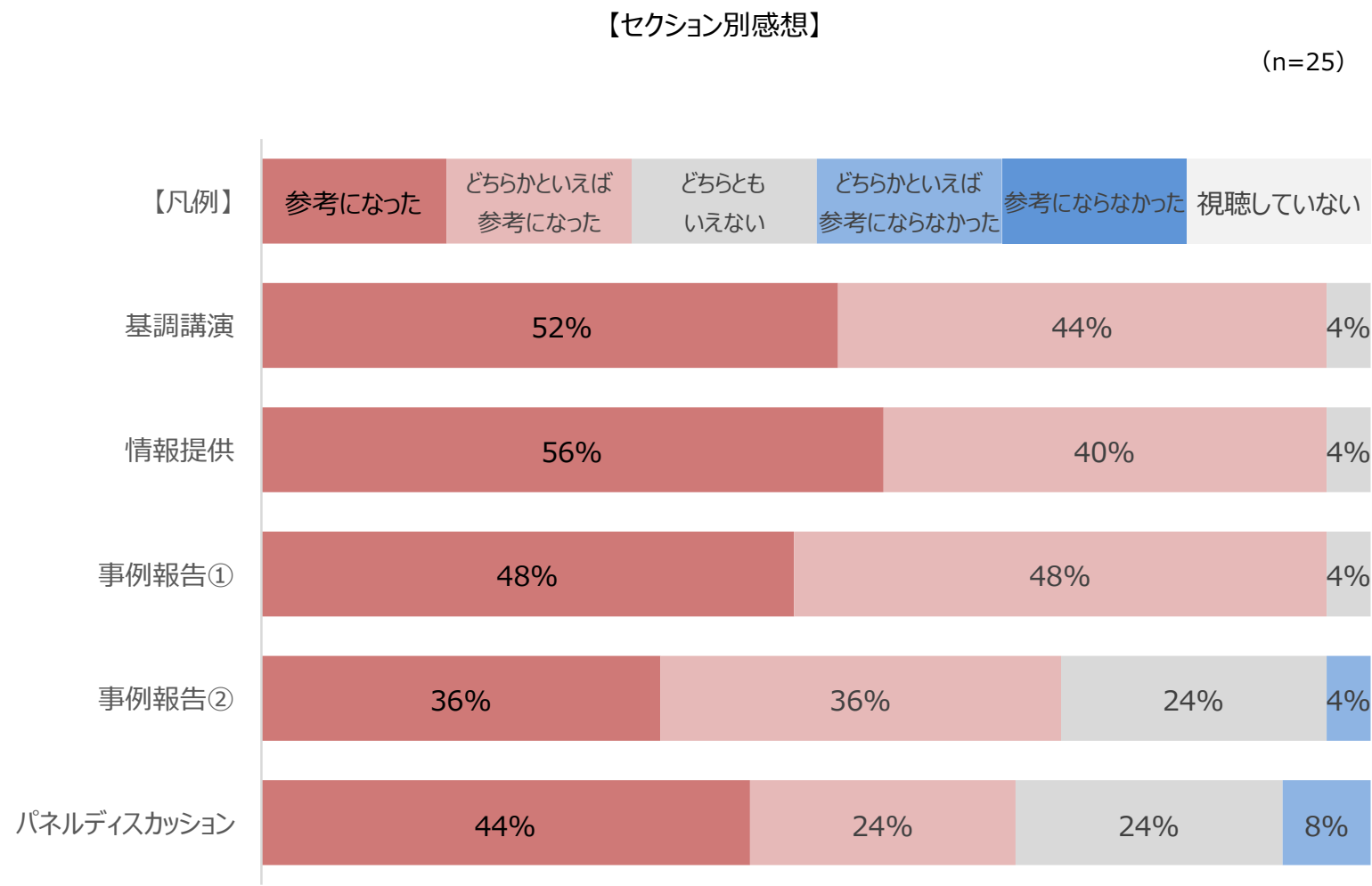


## 参加後アンケート：回答者属性

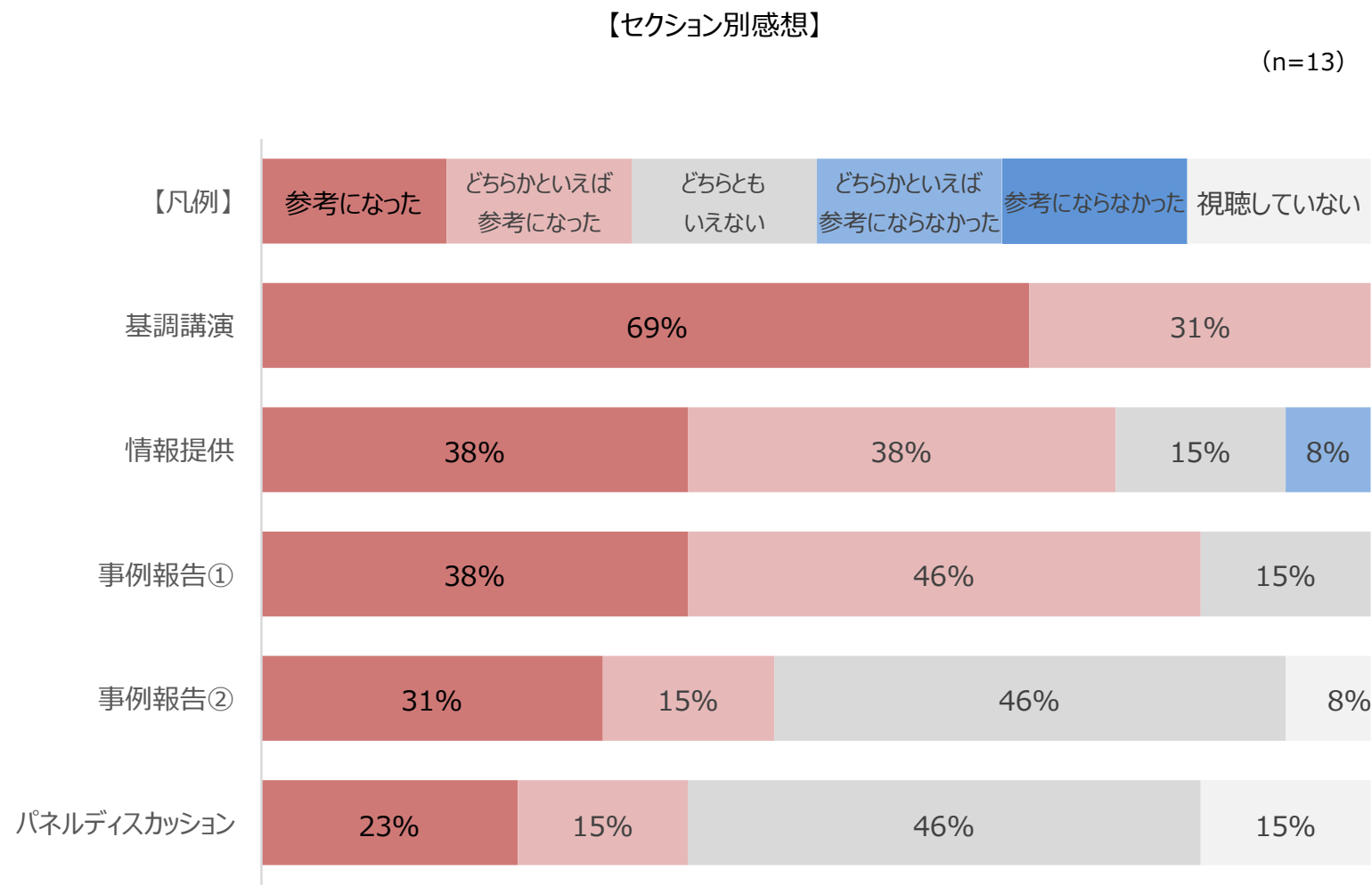
➡市区町村からの回答が多かった。



参加後アンケート（セッション別感想）：文化庁関連事業採択団体  
➡情報提供、基調講演、事例報告①（十日町市）などが参考になったとの意見が多かった。



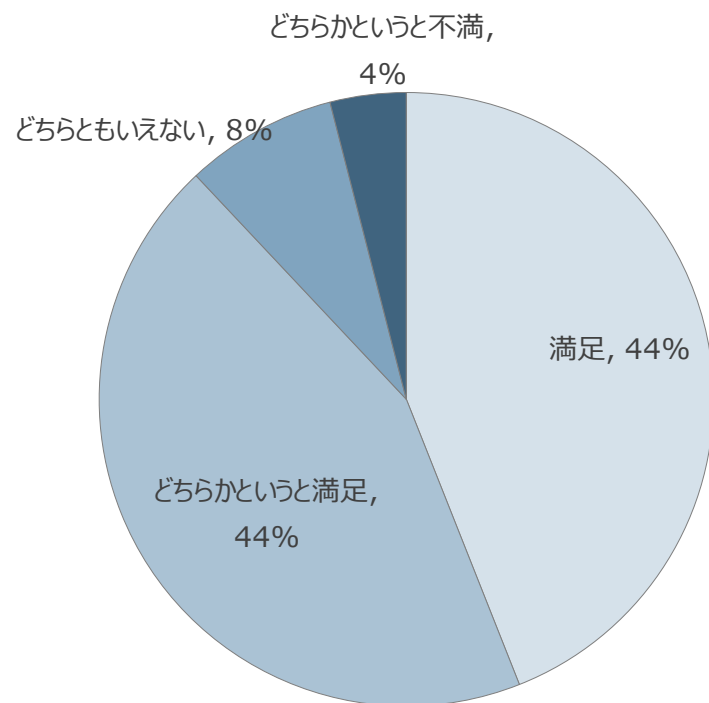
参加後アンケート（セッション別感想）：その他（一般等）  
➡基調講演が参考になったとの回答が特に多かった。



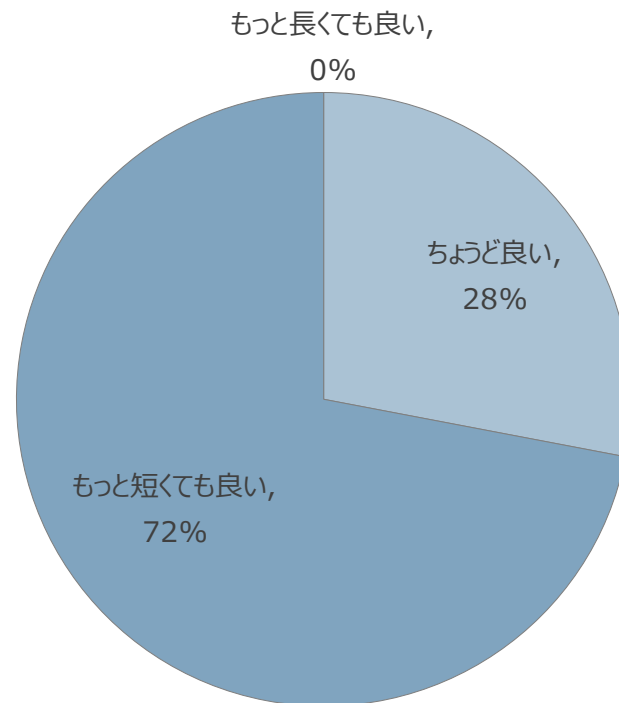


**参加後アンケート（総合満足度・シンポジウムの時間について）：文化庁関連事業採択団体**  
**➡約9割が満足。時間は3/4がもっと短くても良いという意見だった。**

【総合満足度】



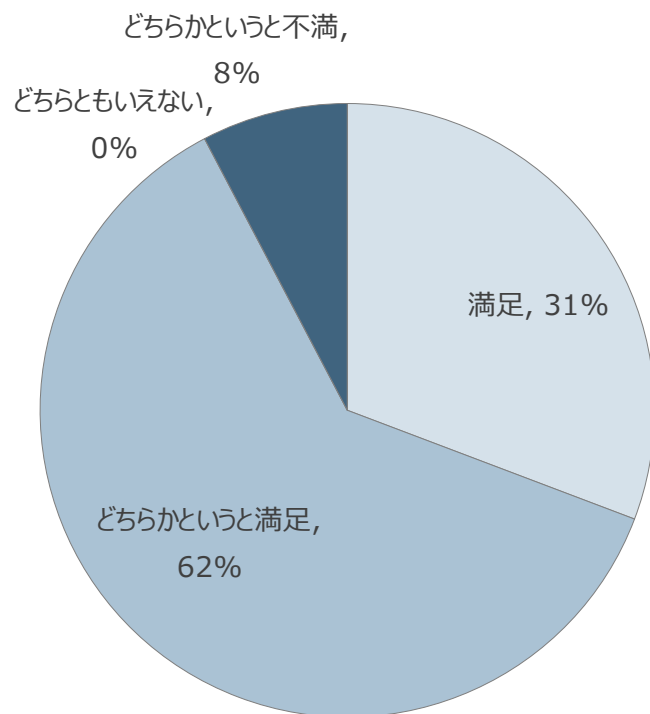
【シンポジウムの時間について】



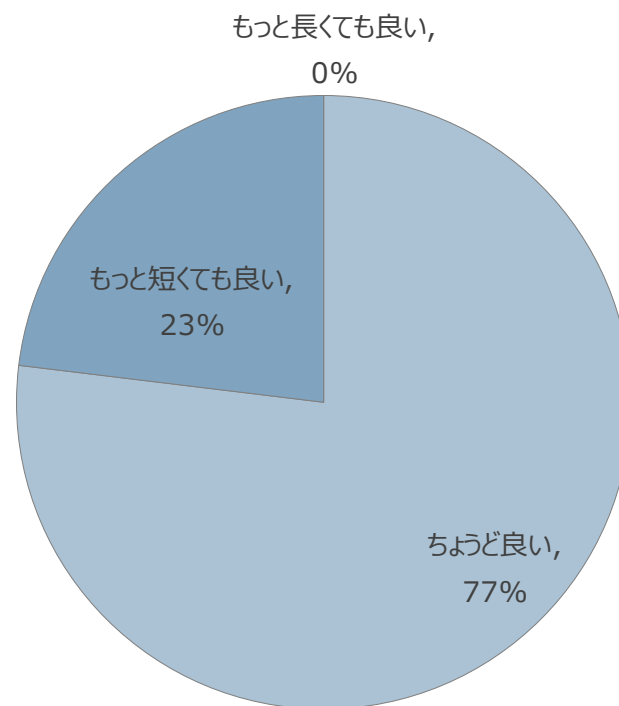
## 参加後アンケート（セッション別感想）：その他（一般等）

➡こちらも約9割が満足。文化庁関連事業採択団体とは対象的に「ちょうど良い」という意見が3/4を占めた。

【総合満足度】



【シンポジウムの時間について】



# 参加後アンケート： シンポジウムに対する感想

- ①：「国際文化芸術発信拠点形成事業」採択団体
- ②：「文化芸術創造拠点形成事業」採択団体
- ③：文化庁「文化芸術創造拠点形成事業（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）
- ③：文化庁「日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業（文化資源活用推進事業）（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）
- ④：CCNJ（創造都市ネットワーク日本）加盟団体

| シンポジウムに対する感想   |  |
|----------------|--|
| 国際文化事業芸術採択団体拠点 | 新型コロナウイルス感染の影響が続く中、それぞれ立場や活動場所が違う芸術祭に関わる人たちの声を伺えた貴重な機会となりました。ありがとうございました。（①、株式会社・NPO法人等）   |
|                | コロナ禍で皆が苦勞していることについて、今回のように先進事例を勉強させていただき、情報共有できたことは、とても有意義でした。ありがとうございました。（①・④、市区町村）   |
|                | <p>綿江さんの発表が特に新しい学びが多かったです。</p> <p>余談ではありますが、（綿江さんにいくつか伺いたい点ですが）国内で展開される「芸術祭」のうち、「自国の歴史・文化を内省するようなもの」が、日本において実践される日がいつか来るのだろうか、その点において文化庁および芸術関係者はどう捉えているのだろうか、と思いました。光州ビエンナーレの歴史的な背景などはもっと学ぶベところだな、と感じました。また、芸術祭「ブーム」の下火と予想される状態も踏まえ、政策的な視座から今後の芸術的形式が刷新される余地があるのか等、これからの話を聞きたいと思いました。（①、団体等に所属していない）</p>  |
| その他文化庁事業採択団体   | オンラインによるシンポジウムはありがたいです。（②、公的財団法人）  |
|                | <p>オンラインの会議は参加しやすかったです。ありがとうございました。（③、市区町村）</p> <p>コロナ感染拡大により、文化政策における、また文化芸術の価値感における欧米と日本の違いが明確になったと考えているが、この度のシンポジウムでは、その点について触れられておらず、アフターコロナに向けた具体的な文化芸術に対する政策の在り方までを想起させるような内容には至らなかったことは残念。コロナ感染状況において、日本は比較的拡大していないかのような見方があったが、コロナウイルスに対し、アジア人の遺伝子は耐性を持っているというような研究結果もあり、大変安易な見方である。海外での生活をし、他国と地続きの社会に暮らすと、世界の中における日本がいかに脆弱であり、諸外国に対しても、対峙できるだけプライドを持ち合わせていないことが分かるだけに、行政がインバウンドを掲げ、コロナ下においてもインバウンド重視で施策を展開しようと従来通りの考え方では、2024年以降の活動の活性化も期待できない。感染症の蔓延という想像だにしない今こそ、文化芸術とは何ぞやという原点に回帰することが重要なのではないだろうか。（④、市区町村）</p> |

## 参加後アンケート：

### シンポジウムで取り上げて欲しいテーマ等（1 / 2）

- ①：「国際文化芸術発信拠点形成事業」採択団体 ②：「文化芸術創造拠点形成事業」採択団体  
 ③：文化庁「文化芸術創造拠点形成事業（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）  
 ③：文化庁「日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業（文化資源活用推進事業）（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）  
 ④：CCNJ（創造都市ネットワーク日本）加盟団体

| シンポジウムで取り上げて欲しいテーマ等 |  |
|---------------------|--|
| 国際文化事業芸術採択団体拠点      | ウィズコロナ・アフターコロナにおける文化芸術フェスティバルの国際発信について、海外の取り組みはどのようなものがあるのか知りたい。（①、公的財団法人）   |
|                     | シンポジウムでは、概念的なお話しではなく、フェスティバルを国際化していくための実践的なツボを共有してほしい。<br>フェスティバルのデザイン戦略のようなテーマも良いと考える。（①、市区町村）  |
|                     | コロナ禍での国際発信の事例（①、実行委員会）   |
|                     | フェスティバルと都市ブランディング（①、市区町村）  |
|                     | 今回のシンポジウムでもメインのテーマでしたが、やはりコロナ終息後の時期やアフターコロナ、ウィズコロナ時代の芸術祭の在り方は世の中の状況によって変化していくものだと思うるので状況を踏まえた最新の情報を知りたい。（①、株式会社・NPO法人等）  |
| 事業の採択文化庁            | ラクス・メディア・コレクティブのような外国人アートディレクターのお話と、首都圏及び海外から旅行客を呼び込むための取組についてJNTOの方のお話も聞いてみたいです。（①、市区町村）  |
|                     | 補助期間終了後の自走を考えて、事業収入における理想的なポートフォリオを、成功事例を基に解説できる方の知見が聞きたいです。<br>運営側としてマネタイズに軸足を置きすぎると、文化芸術事業の趣旨から外れるようにも思うので、クリエイターの創作活動を邪魔せずに実施できる収入策について語れる、クリエイター出身のビジネスプロデューサーのお話に関心があります。（①、市区町村） |
|                     | 引き続きコロナ禍での各地の芸術祭の取り組みと成果について聞きたいです（③、市区町村）   |
|                     | 海外の音楽系フェスティバル、海外の総合芸術祭（Festival d'automne, ベルリン芸術祭、ウィーン芸術週間など）（②、公的財団法人）   |
| 事業の採択文化庁            | アーツカウンシル（②、市区町村）   |
|                     | 日本における文化芸術に対する見方と今後の文化芸術活動の推進（④、市区町村）  |

## 参加後アンケート：

### シンポジウムで取り上げて欲しいテーマ等（2 / 2）

- ①：「国際文化芸術発信拠点形成事業」採択団体 ②：「文化芸術創造拠点形成事業」採択団体  
 ③：文化庁「文化芸術創造拠点形成事業（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）  
 ④：文化庁「日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業（文化資源活用推進事業）（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）  
 ⑤：CCNJ（創造都市ネットワーク日本）加盟団体

| シンポジウムで取り上げて欲しいテーマ等     |  |
|-------------------------|--|
| 一般<br>・の<br>団<br>他<br>体 | 珠洲市アートフェスティバル責任者、北極アートフェスティバル（？）責任者（上記①～④以外、国・独立行政法人）                                  |
|                         | 北川フラム氏（上記①～④以外、株式会社・NPO法人等）  |
|                         | 他のアートフェスの紹介／インバウンドと日本での地域の伝統文化体験を通した関係性づくりのいい事例あれば知りたい（上記①～④以外、団体等に所属していない）            |
|                         | 少し先の未来を見据えた時事的テーマ（上記①～④以外、株式会社・NPO法人等）   |
|                         | 地域の特性を生かした美術館の取り組み（上記①～④以外、市区町村）   |
|                         | 文化芸術の力をものづくりのレベルアップに生かす方策（上記①～④以外、市区町村）  |
|                         | 歴史文化環境や文化財建造物とアート、もう少し小さなフェスティバルの事例、など（上記①～④以外、株式会社・NPO法人等）                            |
|                         | 今回は国家的プロジェクトなど大規模プロジェクトの事例だったので、小さな規模のフェスティバルの事例も次回うかがえれば嬉しい。<br>（上記①～④以外、株式会社・NPO法人等） |

## 参加後アンケート：

### 文化庁に要望する支援内容（１／２）

- ①：「国際文化芸術発信拠点形成事業」採択団体 ②：「文化芸術創造拠点形成事業」採択団体  
 ③：文化庁「文化芸術創造拠点形成事業（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）  
 ④：文化庁「日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業（文化資源活用推進事業）（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）  
 ⑤：CCNJ（創造都市ネットワーク日本）加盟団体

| 文化庁に要望する支援内容   |   |
|----------------|---|
| 国際文化事業芸術採択団体拠点 | 広報に対する情報支援。（①、公的財団法人）   |
|                | 地方のフェスティバルの国際化を図るための支援（特にアートディレクタ選任に関する支援）（①、市区町村）  |
|                | 他芸術祭（国内だけでなく海外含む）との交流や視察など連携を強化できるような仕組みの構築・機会の創出等。（①、株式会社・NPO法人等）  |
|                | 色々と考えてみましたが、どうしてもミクロな視点になってしまいます。地方に不足しているプロデューサーやディレクター人材を育成したいと考えているので、そういった人材を文化庁様へ推薦すると、他の団体でそういった業種の経験をさせてもらえる仕組みがあるといいなと思います。（①、市区町村） |
| その他採択文化団体事業    | 現場のスタッフの声などがもっと聞きたい。（①・②、公的財団法人）  |
|                | 感染症対策をどの程度のレベルで行っている芸術祭なのか、認証マークのようなお墨付きがあると来場者の安心感につながると思います。（①、市区町村）  |
|                | 海外の観光客向けに日本の文化芸術を発信するプラットフォームを作っていただきたい。あるいは、矢ヶ崎先生のお話にあった、インバウンド客に影響力のある海外の媒体に、国際競争力のある文化芸術を紹介していただきたい。（②、公的財団法人）                           |
|                | 事業のPR。多団体の事例の紹介。（③、市区町村）  |
|                | 文化芸術をサポートする役割を担う人材の育成（④、市区町村）   |
|                | 事例紹介など（②、市区町村）  |
| 事業             | 助成金交付にあたり市外郭団体に直接振り込まれるようにしてほしい（②、公的財団法人）   |
|                | 他省庁の支援、例えば、観光庁の支援との共存を可能にしてほしい。（②、公的財団法人）   |

## 参加後アンケート：

### 文化庁に要望する支援内容（２／２）

- ①：「国際文化芸術発信拠点形成事業」採択団体 ②：「文化芸術創造拠点形成事業」採択団体  
 ③：文化庁「文化芸術創造拠点形成事業（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）  
 ④：文化庁「日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業（文化資源活用推進事業）（2020年度）」採択団体及び共同事業実施者（団体・個人）  
 ⑤：CCNJ（創造都市ネットワーク日本）加盟団体

| 文化庁に要望する支援内容 |   |
|--------------|---|
| 一般その他の団体     | 助成金が地方公共団体、法人に限られているが、個人、実行委員会にも対応するプログラムを充実して欲しい。（上記①～④以外、実行委員会）   |
|              | 小規模自治体における効果的なデジタルアーカイブの構築についての指導・助言（上記①～④以外、市区町村）  |
|              | 情報共有の場（上記①～④以外、株式会社・NPO法人等）   |
|              | 大規模な施設（例：東京国際フォーラム）でのイベントによるアート広報の支援（上記①～④以外、国・独立行政法人）  |
|              | 廃校をアート活動の拠点とする施設整備及びコーディネーター招聘にかかる支援（上記①～④以外、市区町村）  |
|              | 文化庁の補助金をもらっているセミナー等については、国民への還元として、出来ればアーカイブ、無理なら報告書のhp掲載を義務付けて欲しい。また、新国立劇場などの公演についても、観に行けない大多数の国民のためには、コロナ禍の中で実施されたようなオンライン公演やアーカイブ提供などをして欲しい。費用対効果をさらに上げるためにも、多くの国民がその利益に供することを考えていただきたい。（上記①～④以外、市区町村） |
|              | プロモーションへの協力（上記①～④以外、株式会社・NPO法人等）  |
|              | たとえば、各地域のアートフェスの主催者関係者間の交流事業（他のアートフェスを訪ねて体験・交流し）、アートフェスの交流フェスみたいな、国内（外）全体でアートフェスを知り合い、分かち合う、支持関係者を増やしていく事業を企画、支援するとか（上記①～④以外、団体等に所属していない）   |
| 一般その他の団体     | 行政の組織だと予算の都合で金銭的な助成が受けにくい。直接の金銭の受取が発生しないが委託先に事業実施・協力してもらえる制度も作って頂きたい。（上記①～④以外、市区町村）   |
|              | どこに行くにも単独で行動している者です。アートはまさに個々人の多様性を尊重する世界。ぜひ「一人で動くこと・考えることの貴重さ」を広めていただけないでしょうか。（上記①～④以外、国・独立行政法人）   |

## 1 本事業の概要

## 2 大規模祭典に関する調査分析

### 2－1 インバウンド拡大に係る国外の文化芸術フェスティバルの実態

### 2－2 感染症の拡大の影響を受けた国外の文化芸術フェスティバルの対応

## 3 シンポジウムの企画・運営

### 3－1 シンポジウムの企画・運営内容

### 3－2 シンポジウムの反応

## 4 海外への広報



## 海外広報の基本的な方針

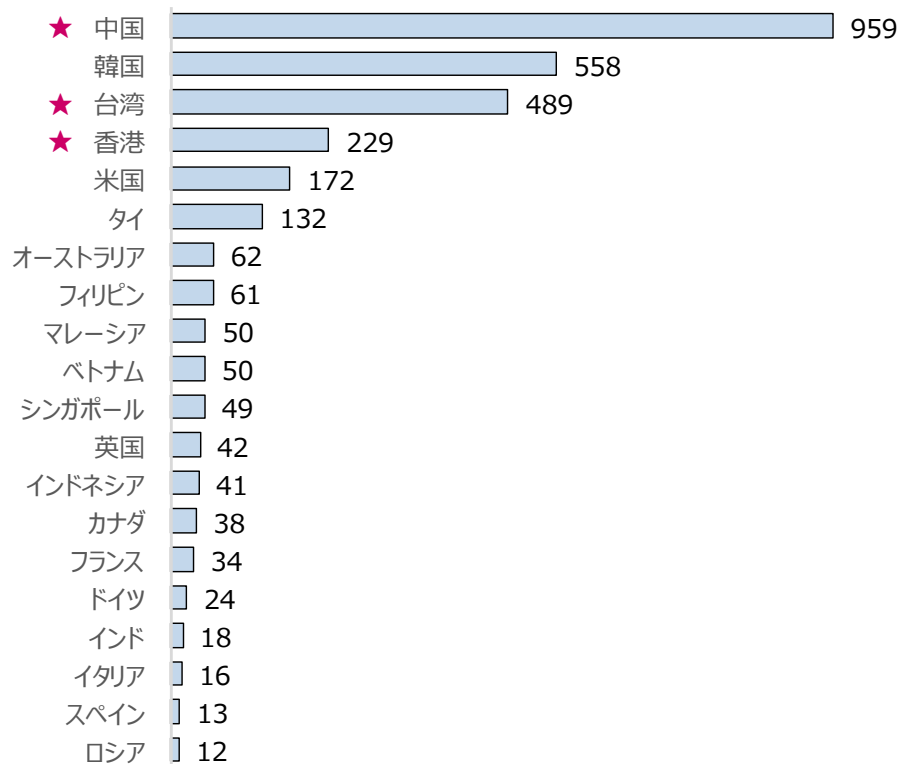
---

- 「国際文化芸術発信拠点形成事業」に採択された事業を国外に紹介するために、昨年度作成した日本語のパンフレットを最新の状況に更新し、ターゲット地域向けに翻訳し、紹介を行った。
  - パンフレットの掲載事業は、2020年度の採択事業のほか、2019年度まで採択を受けていた、「アース・セレブレーション」、「大地の芸術祭」も対象とした（全11事業）。
- なお、今年度のターゲット地域は、以下の理由から台湾・香港・北京・上海とした。
  - 2019年の国・地域別訪日外国人数が多いこと。
  - 近年の訪日数が順調に増えていること。
  - 訪日前に「美術館・博物館等」への訪問期待していた割合がアジアの国・地域のなかでは高いこと。
  - 「瀬戸内国際芸術祭」、「大地の芸術祭」など我が国の一部の芸術フェスティバルにおいて、既に来場の実績があること。

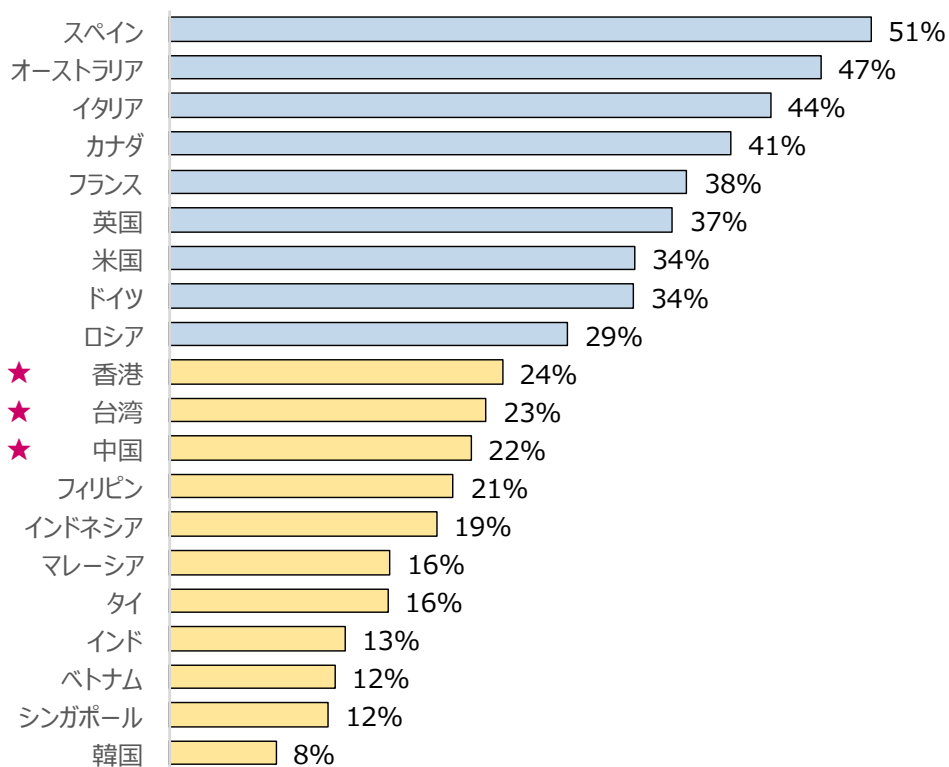
## ターゲット地域の選定について（１／２）

➡台湾・香港・中国は訪日外国人数が多く、訪日前に「美術館・博物館等」への訪問期待していた割合がアジアの国・地域のなかでは高い。

【国・地域別訪日外国人数（2019年、単位：万人）】



【訪日前に美術館・博物館への訪問を期待していた割合（2019年）】



出所）観光庁「訪日外国人消費動向調査」（2019年）を基に（一社）芸術と創造作成

ターゲット地域の選定について（2／2）

➡瀬戸内国際芸術祭（来場者）、大地の芸術祭（ボランティア）においても、台湾・香港・中国の割合が高い。

【瀬戸内国際芸術祭の来場者の国別割合】

| 順位  | 国／地域名   | 回答数   | 割合（前回順位） |
|-----|---------|-------|----------|
| 1   | 台湾      | 561   | 34.9%（1） |
| 2   | 中国      | 428   | 26.7%（3） |
| 3   | 香港      | 177   | 11.0%（2） |
| 4   | オーストラリア | 75    | 4.7%（6）  |
| 5   | アメリカ合衆国 | 65    | 4.0%（5）  |
| 6   | 韓国      | 45    | 2.8%（8）  |
| 7   | フランス    | 36    | 2.2%（4）  |
| 8   | カナダ     | 27    | 1.7%（12） |
| 9   | イギリス    | 19    | 1.2%（7）  |
| 10  | シンガポール  | 16    | 1.0%（15） |
| —   | その他     | 157   | 9.8%（—）  |
| 合 計 |         | 1,606 | 100.0%   |

出所）瀬戸内国際芸術祭2019報告書

【大地の芸術祭のボランティア（こへび隊）の国別割合】

| 登録人数          | 延べ活動人数       |              |              |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
|               | 2016年（2013年） | 2017年（2014年） | 2018年（2015年） |
|               | 2,742名       | 827名（1,685名） | 736名（1,195名） |
| 3010名（3,424名） |              |              |              |

※2018年の3,010名のうち芸術祭会期中の延べ活動人数は2,355名

| こへび隊のうち外国人の実働・延べ活動人数 |      |        |
|----------------------|------|--------|
| (2018年10月末現在)        |      |        |
| 活動時期                 | 実働人数 | 延べ活動人数 |
| 会期前（6/15～7/28）       | 78名  | 536名   |
| 会期中（7/29～9/17）       | 120名 | 1,025名 |

※会期前内訳：台湾19名、香港22名、中国15名、オーストラリア14名、ドイツ1名、ニュージーランド1名、イギリス1名、フランス1名、不明4名

※会期中内訳：台湾68名、香港23名、中国16名、ドイツ1名、スペイン1名、カナダ1名、アメリカ1名、シンガポール：1名、不明：8名

出所）大地の芸術祭2018報告書

# 広報パンフレットの制作について（1／7）

➡2019年度に一度パンフレットを作成したが、感染症拡大の影響を受け各種事業が計画変更を迫られたため、最新の状況に更新を行った。

## 【昨年度パンフレットのテキスト】

### 東京・六本木を舞台に開催する一夜限りのアートの饗宴 六本木アートナイト

|      |  |
|------|--|
| 会場   | 東京 六本木ヒルズ / 森美術館 / 東京ミッドタウン / サントリー美術館<br>21_21 DESIGN SIGHT / 国立新美術館 / 六本木商店街 他 |
| 実施時期 | 2020年5月30日(土)～31日(日) ※前回は2019年5月25日(土)～26日(日)に開催                                 |
| 来場者数 | 約80万人(2019年)   |
| アクセス | 羽田空港から電車にて約40分   |

生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルの提案と大都市東京におけるまちづくりの先駆的なモデル創出を目的に、様々な文化施設や商業施設が集積する東京・六本木を舞台に開催する一夜限りのアートの饗宴です。

現代アート、デザイン、音楽、映像、パフォーマンス等の多様な作品を街なかに点在させ非日常的な体験をつくり出しています。これまでに日本の現代アートを代表するヤノベケンジ、草間彌生、日比野克彦、蜷川実花、名和晃平をはじめ国内外のアーティストが多数参加してきました。

|      |                                      |
|------|--------------------------------------|
| 主催   | 六本木アートナイト実行委員会                       |
| 担当課名 | 六本木アートナイト広報プロモーション事務局                |
| 問合せ先 | +81-3-5774-1420<br>ran2020@one-o.com |

## 【今年度パンフレット（更新後）のテキスト】

### 東京・六本木を舞台に開催する一夜限りのアートの饗宴 六本木アートナイト

|      |  |
|------|--|
| 会場   | 東京 六本木ヒルズ / 森美術館 / 東京ミッドタウン / サントリー美術館<br>21_21 DESIGN SIGHT / 国立新美術館 / 六本木商店街 他 |
| 実施時期 | 2021年5月開催予定  |
| 来場者数 | 約80万人(2019年)   |
| アクセス | 羽田空港から電車にて約40分   |

生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルの提案と大都市東京におけるまちづくりの先駆的なモデル創出を目的に、様々な文化施設や商業施設が集積する東京・六本木を舞台に開催する一夜限りのアートの饗宴です。

現代アート、デザイン、音楽、映像、パフォーマンス等の多様な作品を街なかに点在させ非日常的な体験をつくり出しています。これまでに日本の現代アートを代表するヤノベケンジ、草間彌生、日比野克彦、蜷川実花、名和晃平をはじめ国内外のアーティストが多数参加してきました。

|          |   |
|----------|---|
| 主催       | 東京都 / アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団) 港区 / 六本木アートナイト実行委員会<br>【国立新美術館 / サントリー美術館 / 東京ミッドタウン / 21_21 DESIGN SIGHT / 森美術館 / 森ビル / 六本木商店街振興組合】 |
| 担当課名     | 六本木アートナイト実行委員会事務局 (森ビル株式会社内)  |
| 公式Webサイト | <a href="https://www.roppongiartnight.com">https://www.roppongiartnight.com</a>   |

## 広報パンフレットの制作について（２／７）

➡更新したパンフレットをターゲット地域で使われている中国語の繁体字・簡体字に翻訳。

- 翻訳事業者により翻訳をしたうえで、さらに文化芸術分野に従事していたネイティブ・スピーカーのチェックを受けている。

【日本語ver表紙】



【繁体字ver表紙】



【簡体字ver表紙】

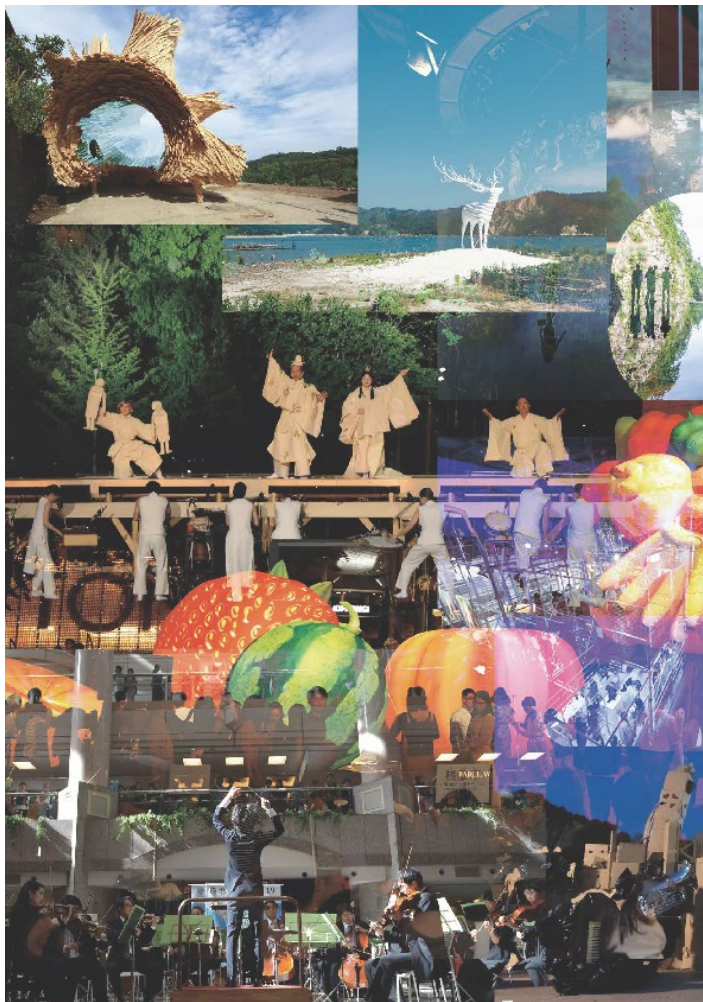




## 広報パンフレットの制作について（3／7）

### 参考）完成物（日本語ver）

【裏表紙】



【表表紙】



# 広報パンフレットの制作について（４／７）

## 参考）完成物（日本語ver）

### 日本の 大規模 芸術文化 フェスティバルの ご紹介

文化庁が支援する主要な事業



### 日本の大規模芸術文化フェスティバルのご紹介 ～文化庁が支援する主要な事業～

日本の大規模芸術文化フェスティバルのご紹介 ～文化庁が支援する主要な事業～

日本では現代アート、音楽、演劇、ダンスなど様々な分野のフェスティバルが盛んに行われており、近年は、アクセシビリティの向上など外国の方にも楽しんで頂けるように政府も支援しており、今回、このうち特に大規模なフェスティバルを紹介させていただきたく、本パンフレットを作成しました。ご関心がある事業がございましたら、以下にご連絡・お問い合わせをいただければ幸いです。

※ 個別の事業にご関心がある場合は、その旨を記載頂ければ、適切な担当にお取次ぎさせていただきます。

問い合わせ先

[festival@pac.asia](mailto:festival@pac.asia)

一般社団法人芸術と創造（※文化庁からの受託事業者）

※ 日本語以外のお問い合わせの際には、少しお時間をいただきます。

### 平成31年度「国際文化芸術発信拠点形成事業」採択一覧

| No | 都道府県 | 主催者                      | 事業名   |
|----|------|--------------------------|---|
| 1  | 宮城県  | Reborn-Art Festival実行委員会 | リボーンアート・フェスティバル                                   |
| 2  | 東京都  | 六本木アートナイト実行委員会           | 六本木アートナイトを中心としたアートの拠点及びネットワーク事業                   |
| 3  | 東京都  | 上野文化の杜新構想実行委員会           | 社会的包摂文化芸術創造発信拠点形成プロジェクト                           |
| 4  | 東京都  | 豊島区                      | 豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業                              |
| 5  | 神奈川県 | 横浜市                      | 横浜芸術アクション事業                                       |
| 6  | 新潟県  | 十日町市                     | 新潟県十日町市<br>アートが育む里山の国際文化芸術発信拠点形成事業                |
| 7  | 新潟県  | アース・セレブレーション実行委員会        | 佐渡から世界へ<br>～地域の祝祭「アース・セレブレーション」による国際文化芸術発信拠点形成事業～ |
| 8  | 静岡県  | 静岡市                      | 「SHIZUOKA FESTIVALS」の実施によるフェスティバル・シティの構築          |
| 9  | 京都府  | 京都府                      | 京都アーツ・アンド・クラフツ ワールド発信・流通戦略拠点形成事業                  |
| 10 | 香川県  | 香川県                      | 瀬戸内国際芸術祭を核とした現代アートによる地域活性化推進事業                    |
| 11 | 福岡県  | 北九州市                     | 北九州メディア芸術創造拠点推進事業                                 |



# 広報パンフレットの制作について（５／７）

## 参考）完成物（日本語ver）



### これからの自分に、出会う旅 Reborn-Art Festival

1

**会場** 宮城県石巻市街地 / 牡鹿半島 / 瀬地島 他 (2019年)  
**実施時期** 次回本祭は2021年に開催予定 ※前回は2019年8月3日～9月29日に開催  
**来場者数** 約44万人 (2019年)  
**アクセス** 仙台空港より石巻駅まで電車で約90分

2017年より2年に1度の本祭を開催している「食」、「音楽」、「現代アート」の総合祭です。音楽プロデューサーの小林武史が中心となり、「生きる術(すべ)」をテーマとして、伝統と新しさ、地方と都市、自然と人間など様々な環境をつくりだすことを目指しています。アート作品の展示だけでなく、食に関するワークショップやツアーなどの体験型コンテンツ、音楽プログラムなども充実しています。メイン会場の牡鹿半島は2011年に発生した東日本大震災の震源に近く大きな被害を受けた場所ですが、地域住民とともに新しい創造的復興のかたちを探っています。

**主催**  
 Reborn-Art Festival実行委員会  
**担当職名**  
 Reborn-Art Festival実行委員会事務局  
**公式Webサイト** (2019年)  
<https://www.reborn-art-fes.jp/>

### 東京・六本木を舞台に開催する一夜限りのアートの饗宴 六本木アートナイト

2

**会場** 東京 六本木ヒルズ / 森美術館 / 東京ミッドタウン / サントリー美術館  
 21\_21 DESIGN SIGHT / 国立新美術館 / 六本木商店街 他  
**実施時期** 2021年5月開催予定  
**来場者数** 約80万人 (2019年)  
**アクセス** 羽田空港から電車で約40分

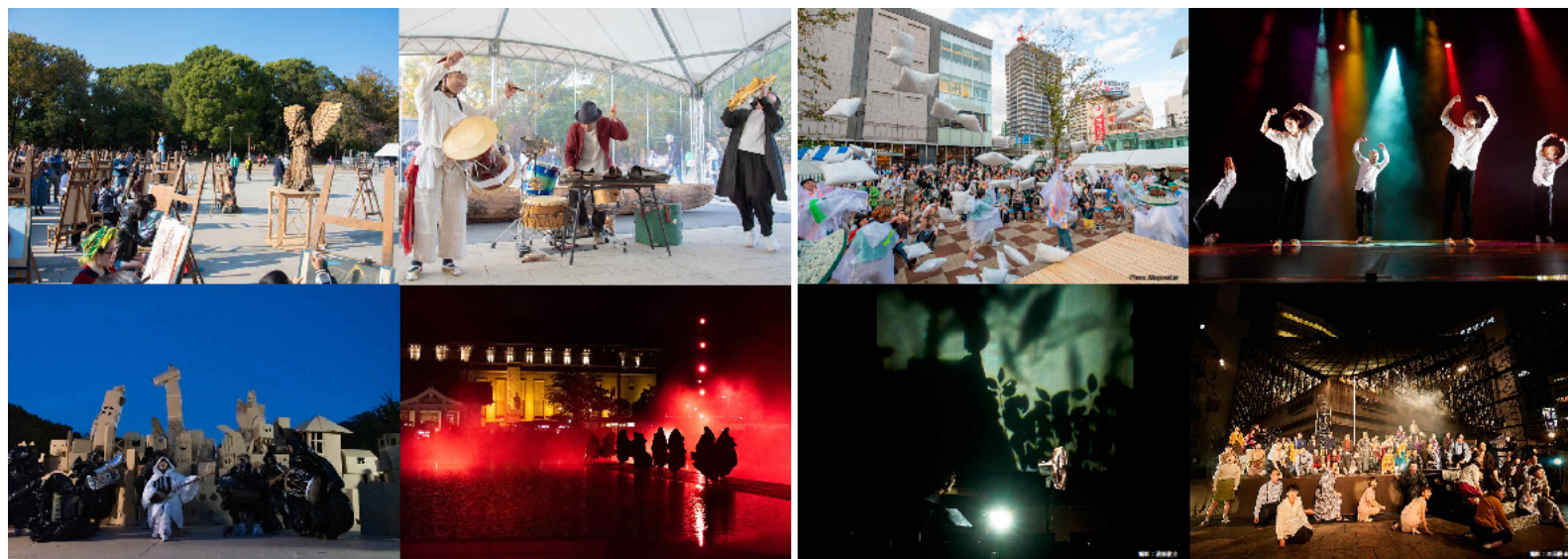
生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルの提案と大都市東京におけるまちづくりの先駆的なモデル創出を目的に、様々な文化施設や商業施設が集積する東京・六本木を舞台に開催する一夜限りのアートの饗宴です。  
 現代アート、デザイン、音楽、映像、パフォーマンス等の多様な作品を街なかに点在させ非日常的な体験をつくり出しています。これまでに日本の現代アートを代表するヤノベケンジ、草間彌生、日比野克彦、蜷川実花、名和晃平をはじめ国内外のアーティストが多数参加してきました。

**主催**  
 東京都 / アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団) 港区 / 六本木アートナイト実行委員会  
 [国立新美術館 / サントリー美術館 / 東京ミッドタウン / 21\_21 DESIGN SIGHT / 森美術館 / 豊ビル / 六本木商店街振興組合]  
**担当職名**  
 六本木アートナイト実行委員会事務局 (豊ビル株式会社内)  
**公式Webサイト**  
<https://www.roppongiartnight.com>



# 広報パンフレットの制作について（6／7）

## 参考）完成物（日本語ver）



### 上野の多様な文化的資源を活用し、 文化芸術を介して人と人が繋がり合う社会的包摂視点のアートイベント UENOYES

3

**会場** 東京 上野恩賜公園及びその周辺（文化施設含む）  
**実施時期** 2020年冬に開催予定 ※前回は2019年11月9日～10日に開催  
**来場者数** 約24万人（2019年）  
**アクセス** ・成田空港から電車にて50～90分・羽田空港から電車にて約45分

上野公園とその周辺地域を舞台に社会包摂をテーマにした文化芸術事業を展開するイベントです。総合プロデューサーにアーティストの比呂克彦氏を迎え、多彩なプログラムを実施しています。

上野恩賜公園に国内外から地域の魅力を発信してくれる現代アーティストらを招聘して、展示やパフォーマンス、ファッションショー、演奏会などを行っています。子供からシニア、障害者など誰でも参加可能なアートイベントです。

**主催**  
上野文化の杜新構想実行委員会  
**担当職名**  
上野文化の杜新構想実行委員会事務局  
**公式Webサイト** ※日本語のみ  
<https://uenoyes.ueno-bunka.jp/2020/>

### 東京の奥深い芸術文化を通して 世界とつながることを目指した都市型総合芸術祭 東京芸術祭

4

**会場** 東京・池袋エリア 東京芸術劇場／あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター）  
東京建物Brillia HALL（豊島区立芸術文化劇場）他  
**実施時期** 2020年秋に開催予定 ※前回は2019年9月21日～11月23日に開催  
**来場者数** 約14万人（2019年）  
**アクセス** ・成田空港から電車にて90分・羽田空港から電車にて約45分

東京の芸術文化を通して世界とつながることを目指した都市型総合芸術祭です。野外劇や無料公演など誰もが気軽に舞台芸術に触れられることを目指す「ひらく」、究められた独自の表現や、世界トップレベルのアーティスト・作品を紹介する「きわめる」、国内外のアーティストと連携し、共同制作などを行う「つながる」の3つをコンセプトに、伝統芸能から現代演劇・舞踊まで、幅広いジャンルの舞台芸術を豊島区・池袋地区を中心に展開しています。

**主催**  
東京芸術祭実行委員会  
**担当職名**  
東京芸術祭実行委員会事務局  
**公式Webサイト**  
<https://tokyo-festival.jp/2020/>

**広報パンフレットの制作について（7 / 7）**  
**参考）完成物（日本語ver）**



3年に1度、横浜で開催される、日本最大級の音楽・ダンスフェスティバル 5

① Dance Dance Dance @YOKOHAMA (2021年)

② 横浜音祭り (2022年)

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 会場   | 横浜市街地、市内ホール・文化施設             |
| 実施時期 | ①2021年夏～秋開催予定 ②2022年開催予定     |
| 来場者数 | ①約102万人(2018年) ②約72万人(2019年) |
| アクセス | 羽田空港から横浜駅まで電車にて約30分          |

「届出」市民参加と子どもをはじめとした次世代育成外、  
「世界未来の文化芸術」による都市の魅力を国内外へ発信  
及び「届出」の届出と経済活性化の基本理念として、  
2012年からダンスフェスティバル「Dance Dance Dance at  
YOKOHAMA」、2013年から音楽フェスティバル「YOKOHAMA  
FESTIVAL」を開催し、これによりそれぞれ3回ずつ開催する。  
2020年以降、定期的な見直しを繰り返し、常に新しく進化する  
フェスティバルを開催する。

**主催**  
横浜アーツフェスティバル実行委員会  
**協賛機関**  
横浜アーツフェスティバル実行委員会事務局  
横浜文化芸術振興局文化芸術振興課  
**公式サイト**  
① <https://dance-yokohama.jp/> (mvw.jp)

主催  
横浜アーツフェスティバル実行委員会

協賛  
横浜アーツフェスティバル実行委員会事務局  
(横浜市中区磯子区又花アザラジ公園内)

公式ウェブサイト  
① <https://dance-yokohama.jp/> (2019年)

四季の魅力の詰まったプログラムを展開する世界最大級の国際芸術祭 6  
**大地の芸術祭**  
 越後妻有アートトリエンナーレ

|      |                               |
|------|-------------------------------|
| 会場   | 新潟県 越後妻有地方の多数会場               |
| 芸術時期 | 2021年夏開催予定                    |
| 来場者数 | 約55万人(2018年)                  |
| アクセス | ・羽田空港から電車で約160分・新潟空港より電車で約80分 |

施設活用化の進む市営教育の豪傑地・越後佐世(新潟県十日町市、津南町)を舞台に、2000年4月から1年間探訪して見た教育最大級の国際長閑な風景。

農業と連綿と大地とかがわてた「里山」の暮らしが今も色づいてる地域で、アール・ブリコラージュに近づくに近づく旅行がここから始まる。

また、リネア・ハーブ探検年以外に年にも季節ごと、各地設けの特別企画展やアート・イベントによるワークショップなどの大規模なイベントが年間実施している。

会場

十日町市

開催期間

十日町市観光交流課

公式ウェブサイト

<http://www.citychigo-tsumajiri.jp/>



日本の縮図といわれる「佐渡島」に多様な人々が集う、  
世界最大級の太鼓のコンサートと芸術祭  
アース・セレブレーション

|      |  |
|------|--|
| 会場   | 新潟県 佐渡島  |
| 実施時期 | ゴダイゴ島根芸術祭 2021: 2021年8月8日～10月3日<br>アース・セレブレーション 2021: 2021年8月20日～22日<br>『過去と未来』ダイナミックキャンプフェスティバル: 2021年9月18日～20日 |
| 来場者数 | アース・セレブレーション 2019: 約 27,000 人 (2019 年) / ゴダイゴ島根芸術祭: 約 16,000 人 (2018 年)  |

島の数々の中から多種な文化を交錯させ、新しい地味文化を創造した1960年代後半期間において在道での国際野外フェスティバル「アース・キャプチャー」が、

8月・10月・12月の間（通定と不定の開催地）をテーマに開催された「2つの島の芸術祭」には、在道島民に芸術的・教育的な大恩大徳な国際「駐島」の野外コンサート、在道島民の大団長の中で音楽とアート・パフォーマンスの両方から楽しむことができた。

期間中、国内外のアーティスト作品展示や世界著名の歌謡といわれる「華歌」の上演など、在道島の歴史と文化を伝える大イベント。

**主催**  
アース・セレブレーション実行委員会

**協賛**  
アース・セレブレーション実行委員会 (公益社団法人東京)

**公式Webサイト**  
<https://earthcelebration.jp/>

「『まちは劇場 ON STAGE SHIZUOKA』  
ましが劇場に変わる。パフォーミング・アーツフェスティバル」

①ふじのくに⇒せかい演劇祭  
②大道芸ワールドカップ in 静岡

②入道云々ワールドカフ in 静岡

|      |  |
|------|--|
| 会場   | ①静岡芸術劇場 / 静岡国舞台芸術公園 ②駿府城公園、静岡市中心市街地 / 静岡市民文化会館 |
| 公演時期 | ①2021年4月24日～5月5日 ②2021年10月31日～11月3日            |
| 来場人数 | ①約3,400人(2019年) ②約172万人(2019年)                 |

※市立静岡国舞台芸術公園(静岡市清水区)は、2021年4月24日～5月5日の期間、観客動員約40万人を記録した。

[illegible]

約2時間30分

**主催**

① SPAC・静岡県舞台芸術センター  
② 大道芸ワールドカップ実行委員会

**協賛**

新岡市まちは劇場推進課

**公式Webサイト**

① <https://festival-shizuoka.jp/>  
② <https://daidogeji.com/>



美術展ともアートフェアとも異なる、ここでしか体験できない文化創造の場 9  
ARTISTS' FAIR KYOTO

|      |                             |
|------|-----------------------------|
| 会場   | 京都府京都文化博物館 別館 / 京都新聞ビル 地下1階 |
| 実施時期 | 2021年3月6日～7日                |
| 来場者数 | 約5,500人(2019年)              |
| アクセス | ・関西国際空港から電車にて約1時間20分        |

アーティストが企画、運営、出品する、全く新しいスタイルの  
アートフェアとして2018年に誕生しました。東京文化財団のホール  
や企業など専有舞台に、国内外の第一線で活躍するアーティスト、  
そして、彼らの経歴を受け、あるいは彼ら自身によって選ばれた  
新進気鋭の若手アーティストたちの作品を展示し、アーティスト  
本人と交流しながら、エキセントリックな空間で「アートを買う」と  
いう創作的な体験を提供しています。

会場  
京都府  
出品者名  
ARTISTS FAIR KYOTO 実行委員会  
(京都府文化芸術課内)  
公式Webサイト  
[www.artists-fair-kyoto.jp](http://www.artists-fair-kyoto.jp)

3年に1度、瀬戸内海の島々を舞台に開催される現代アートの祭典 10  
瀬戸内国際芸術祭

|      |                             |
|------|-----------------------------|
| 会場   | 直島、豊島などの瀬戸内海の12の島と高松港・宇野港周辺 |
| 実施時期 | 2022年開催予定                   |
| 来場人数 | 約118万人(2019年)               |
| アクセス | 高松空港からリムジンバスにて約45分          |

「海の保護」をテーマに掲げ2010年から開始した、瀬戸内海の島々を舞台に、3年に1度開催される現代アートの祭典です。2019年が第12回「瀬戸内国際芸術祭2019」は、会期を春、夏、秋に分けて、計107日開催され、約118万人が来場しました。アートを通して島々と向き合い、地域住民や若手アーティストと交流し、瀬戸内の持つ美しい景観や自然、島の文化や生活に出会うスタイルが国内外の多くの方面で高く評価されています。

主催

瀬戸内国際芸術祭実行委員会

実行委員長

香川卓郎/瀬戸内国際芸術祭推進室

公式ウェブサイト

<https://setouchi-artfest.jp/>

主催  
 瀬戸内国際芸術祭実行委員会  
 協賛  
 香川県瀬戸内国際芸術祭推進  
 会(Webサイト)  
<https://setouchi-artfest.jp/>



マンガ・アニメ・ゲームなどポップカルチャーをテーマにした  
西日本最大級のイベント

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 会場    | 北九州市 西日本総合展示場新館 |
| 実施時期  | 2021年11月27日～28日 |
| 来場者数  | 約17万人(2019年)    |
| 出展企業数 | 約1,000社(2019年)  |

「福岡空港地下鉄」にて博多駅まで約5分。博多駅から小倉駅は新幹線にて20分。

北九州市は、松本電業と北九州電力の両電力会社を電源基地として数箇箇所をとり、7万箇の家庭をカバーする「博多（横浜）エリア」や「中津川エリア」が数箇所にあるCityである。

その5万戸家庭（より20万戸の都市圏）の需要を「電力」を発生する火力発電で24時間カバーし続けているという。2000年頃からは、大規模な再生可能エネルギーの導入も進んでいる。

大規模な再生可能エネルギー、アットホームな「北九州の自然のエネルギー」が、コップ・ポイントと、日本のトップパートナーを存分に発揮させている。

|        |   |
|--------|---|
| 名称     | 北九州市  |
| 所属国    | 北九州市 MICI 博多連   |
| Webサイト | (2019年)<br><a href="https://www.knpoppo.jp/">https://www.knpoppo.jp/</a> (2019) |

多職から小倉駅まで新幹線にて20分

**本拠地**  
北九州市

**創設者名**  
北九州市 MICE推進課

**公式Webサイト** (2019年)  
<https://www.ktugpopfes.jp/2019/>

## プロモーションの対象の精査・アプローチ（1 / 4）

➡ターゲットエリアの旅行事業者、メディア（旅行系・芸術系WEB・雑誌等）を精査し、パンフレットを送付した。

---

### 【ターゲットエリア】

- 台湾・香港・北京・上海

### 【対象事業者】

- 旅行事業者
- メディア（旅行系・芸術系WEB・雑誌等）

### 【対象事業者の洗い出し方法】

- 旅行事業者についてはJNTOがWEBサイトで公開している事業者リストを参考に整理。
- その他の旅行事業者、メディアについては、ネイティブの調査員がWEBサイト等を元に調査・整理。

### 【打診の方法】

- 電子メールもしくは問い合わせフォームにて事業パンフレットを紹介。
  - 両方のアクセス先が把握できた場合は、電子メールでの打診を優先。
- 事業パンフレットは国際拠点形成事業のWEBサイトにアップし紹介文に記載したURLを通じてにアクセスいただいた。  
※メール添付だとファイルサイズやセキュリティの問題から弾かれる可能性があるため。
- 先方からの問い合わせ窓口は弊社に一元化。各種事業への問い合わせがあれば、それぞれの事業担当に引き継ぎ。

## プロモーションの対象の精査・アプローチ（２／４）

### 参考）パンフレットの送付先

| 地域 | 区分   | 事業者名        | 事業者名          | 事業者名            |
|----|------|-------------|---------------|-----------------|
| 台湾 | 旅行会社 | 東南旅行社       | 天擎旅行社         | 百威旅行社           |
|    |      | 信安旅行社       | 山富国際旅行社       | 易遊網旅行社          |
|    |      | 喜美旅行社       | 鳳凰国際旅行社       | 易飛網国際旅行社        |
|    |      | 雄獅旅行社       | 飛鳥国際旅行社       | Ggogo吉帝旅行社      |
|    |      | 康福旅行社       | 新進旅行社         | 金龍永盛旅行社         |
|    |      | 汎佳旅行社       | 理想旅行社         | 利百加旅行社          |
|    |      | 協益旅行社/三多旅行社 | 大盟旅行社         | 台灣近畿國際旅行社       |
|    |      | 世邦旅行社       | 創造旅行社         | 統一旅行社           |
|    |      | 大興旅行社       | 廣德旅行社         | 東煒旅行社           |
|    |      | 長汎旅行社       | 福泰旅行社         | 酷遊天国際旅行社（KKday） |
|    |      | 昭安旅行社       | 太平洋世界旅行社      | 五福旅行社           |
|    |      | 豊年旅行社       | 燦星國際旅行社       | 富康旅行社           |
|    |      | 大榮旅行社       | 翔笙旅行社         | 三益旅行社           |
|    |      | 豊華旅行社       | 名生旅行社         | 京城旅行社           |
|    |      | 良友旅行社       | 大都会旅行社        | 太平洋旅行社          |
|    |      | 上順旅行社       | 世帝喜旅行社（JTB台湾） | 精華旅行社           |
|    |      | 東豪旅行社       | 華友旅行社         | 喜歡旅行社           |
|    |      | 百順旅行社       | 品冠国際旅行社       | 黄金帝國旅行社         |
|    |      | 喜鴻旅行社       | 那米哥国際旅行社      | 花翎旅行社           |



## プロモーションの対象の精査・アプローチ（3 / 4）

### 参考）パンフレットの送付先

| 地域 | 区分     |     | 事業者名                   | 事業者名            | 事業者名               |
|----|--------|-----|------------------------|-----------------|--------------------|
| 台湾 | WEBサイト | 芸術系 | 上下游                    | Shopping Design | LaVie              |
|    |        |     | ARTouch                | every little d  | Arttime藝術網         |
|    |        | 旅行系 | 樂吃購                    | 旅色tabiirro      | 窩日本                |
|    |        |     | japan-guide（日本旅遊與生活指南） | 潮旅（サイトと雑誌両方有り）  | 日本滔客誌              |
|    | 雑誌     | 旅行系 | 飛鳥旅遊誌                  | Japan Walker    | TO'GO 泛遊情報         |
|    |        |     | TRAVELER LUXE 旅人誌      | 行遍天下            |                    |
|    |        | 芸術系 | 藝術家                    | PPAPER          | CANS藝術新聞/亞洲藝術新聞雜誌  |
|    |        |     | PAR表演藝術                | 藝術觀點ACT         | Cans Asia Art News |

| 地域 | 区分     |     | 事業者名              | 事業者名                         | 事業者名          |
|----|--------|-----|-------------------|------------------------------|---------------|
| 香港 | 旅行会社   |     | 傲遊天地              | 佳天美香港有限公司                    | 全旅達國際旅遊有限公司   |
|    |        |     | 東瀛遊旅行社有限公司        | 安達旅運有限公司                     | 香港四海旅行社有限公司   |
|    |        |     | 金怡旅行社有限公司         | 專業國際旅運有限公司                   | 永輝旅行社有限公司     |
|    |        |     | 香港永安旅遊有限公司        | 西敏旅行社有限公司                    | 秀國際服務（香港）有限公司 |
|    |        |     | 康泰旅行社有限公司         | 安運旅遊有限公司                     | 東和旅遊有限公司      |
|    |        |     | 美麗華旅遊有限公司         | 國際宝利威（集团）有限公司                | 美和旅遊有限公司      |
|    |        |     | 縱橫旅遊有限公司          | 順達旅遊有限公司                     | 五月木旅遊有限公司     |
|    |        |     | 新華旅遊有限公司          | 自由站旅遊有限公司                    | 東日旅遊有限公司      |
|    |        |     | 日航天地旅遊有限公司        |                              |               |
|    | WEBサイト | 旅行系 | U Travel          | Go!Japan月刊                   | Trip.com      |
|    |        |     | Compathy Magazine | Travel BAG                   |               |
|    |        | 芸術系 | 文化者               | ARTPowerHK                   | 端傳媒           |
|    |        |     | 藝術推廣辦事處           | 藝評                           | Metro Pop     |
|    | 雑誌     | 旅行系 | U Magazine        | 新假期周刊                        |               |
|    |        |     | 美紙                | The Value   藝術雜誌 Art Insider | 藝術地圖          |
|    |        |     | 藝術香港              | 藝文青                          | 表演場           |

# プロモーションの対象の精査・アプローチ（4 / 4） 参考）パンフレットの送付先

| 地域   | 区分     |     | 事業者名              | 事業者名                      | 事業者名            |
|------|--------|-----|-------------------|---------------------------|-----------------|
| 北京   | 旅行会社   |     | 中国旅行社総社           | 北京神舟国際旅行社集团有限公司           | 北京捷達假期国際旅行社有限公司 |
|      |        |     | 中青旅控股股份有限公司       | 華陽国際商務旅行社有限公司             | 中旅国際会議展覽有限公司    |
|      |        |     | 凱撒旅遊總公司           | 华程国际旅行社集团有限公司             | 中青旅国際会議展覽有限公司   |
|      |        |     | 中国婦女旅行社           |                           |                 |
| 上海   | 旅行会社   |     | 上海春秋国際旅行社（集团）有限公司 | 上海航空国際旅遊（集团）有限公司          | 驢媽媽旅遊網          |
|      |        |     | 上海携程国際旅行社有限公司     |                           |                 |
| 中国全土 | WEBサイト | 旅行系 | 马蜂窝               | 去哪儿网                      | 贯通日本            |
|      |        |     | 日本旅游.cn           |                           |                 |
|      |        | 芸術系 | 阿特网               | 中央美术学院艺术资讯网-CAFA Art Info | 中国设计在线          |
|      |        |     | 艺术中国              | 觉唯设计                      | CND设计网          |
|      |        |     | 中华艺术网             |                           |                 |
|      | 雑誌     | 旅行系 | 时尚旅游              | 旅游杂志                      | 旅游天地            |
|      |        |     | 大众文艺              | 艺术界                       | 艺术与设计           |
|      |        |     | 芭莎艺术              | Hi艺术                      |                 |